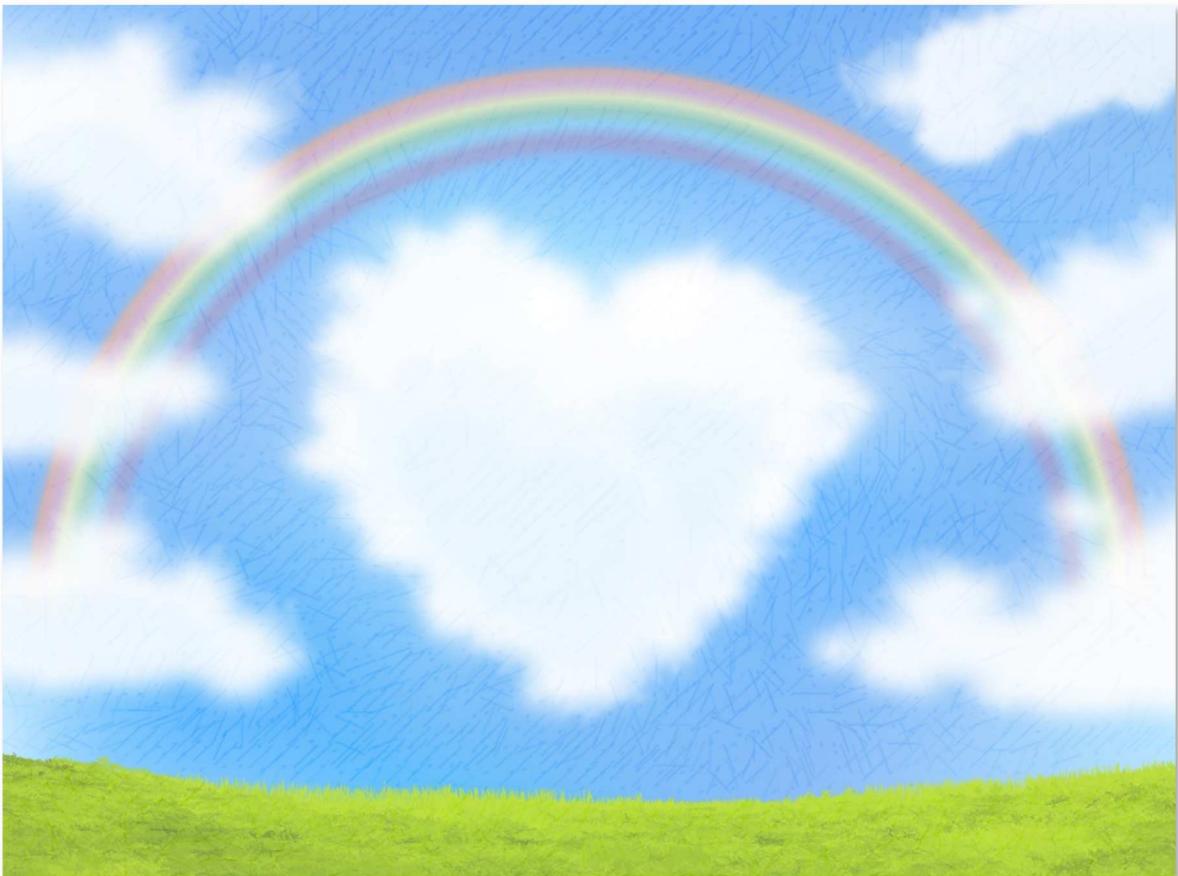
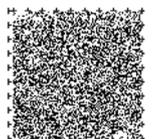
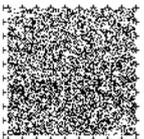


人権に関する県民意識調査及び 事業所アンケート調査結果の概要



令和6年3月
和歌山県企画部人権局





令和5年度人権に関する県民意識調査結果の概要

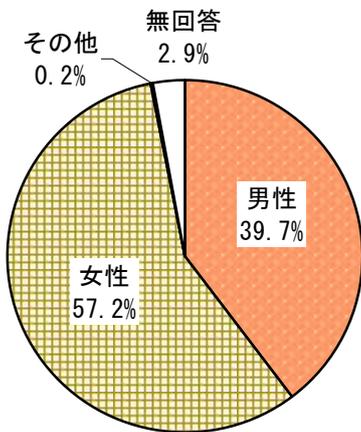
県民意識調査の実施概要

- 調査目的** 県民の人権に関する意識等の実態を把握し、和歌山県の人権関係施策の基本的方向を検討するための基礎資料とする。
- 調査対象** 満18歳以上の県民 3,000人
- 調査方法** 郵送による調査票の配布・回収
- 有効回答数** 1,356件 (45.5%)
- 調査期間** 令和5年6月2日(金)～令和5年6月30日(金)

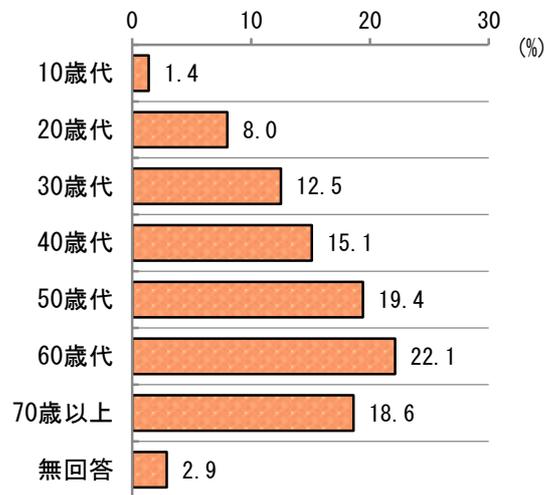
回答者について

回答者数 = 1,356人

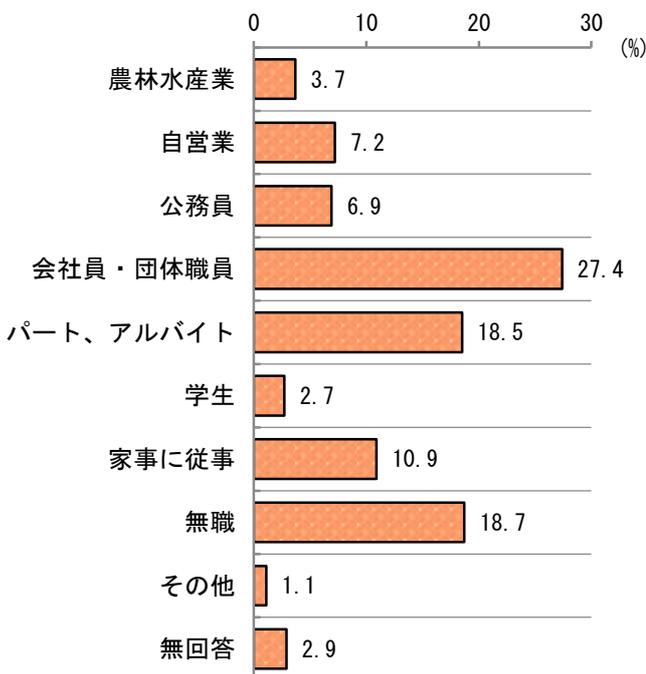
性別



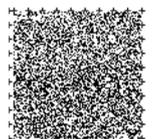
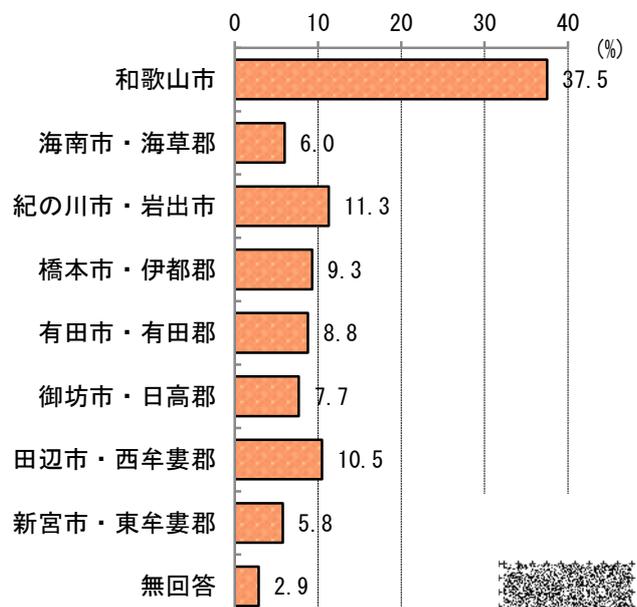
年齢



職業

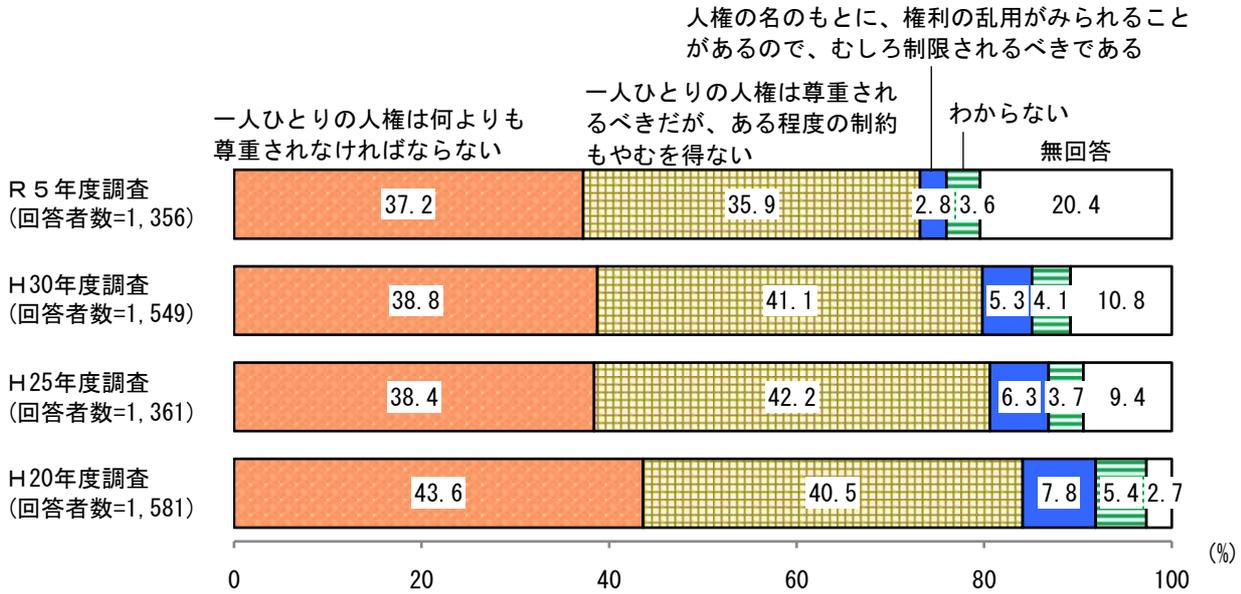


居住地域



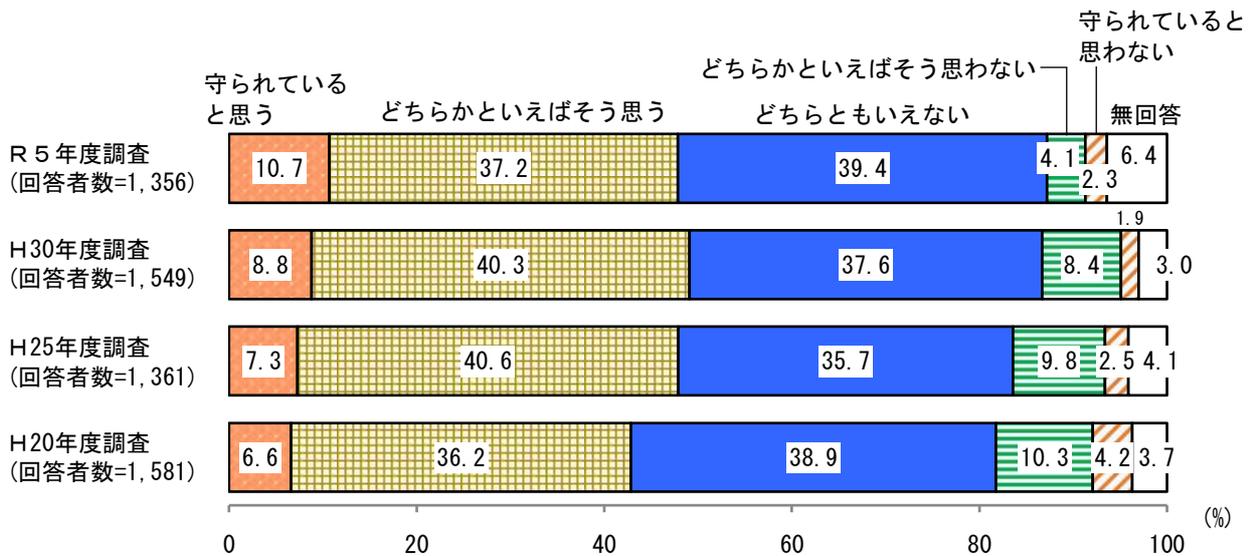
1 人権全般に関する県民意識

問1 あなたは、人権についてどのようにお考えですか（○は1つだけ）

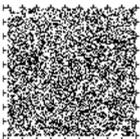


問2 「人権」に関する次のAからCの各設問について、あなたはどのようにお考えですか（○はそれぞれ1つずつ）

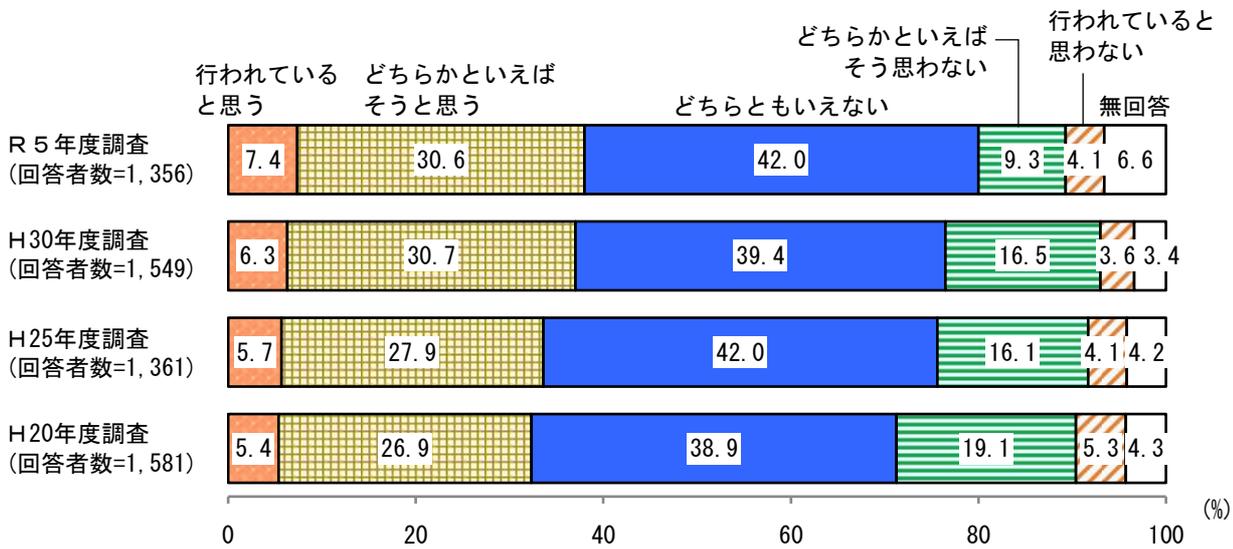
A 今の和歌山県では、人権は十分守られていると思いますか



※ 平成30年度調査までの選択肢は「そう思う」「まあそう思う」「どちらともいえない」「あまりそう思わない」「そうは思わない」

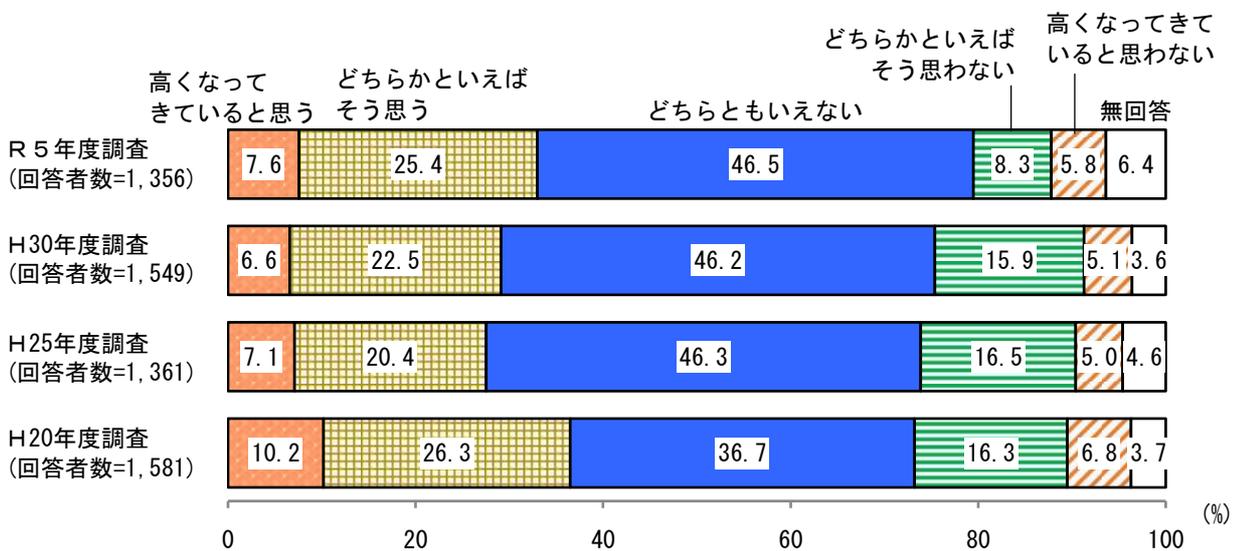


B 今回の和歌山県では、人権を守る教育・啓発活動が十分行われていると思いますか

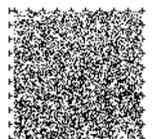


※ 平成30年度調査までの選択肢は「そう思う」「まあそう思う」「どちらともいえない」「あまりそう思わない」「そうは思わない」

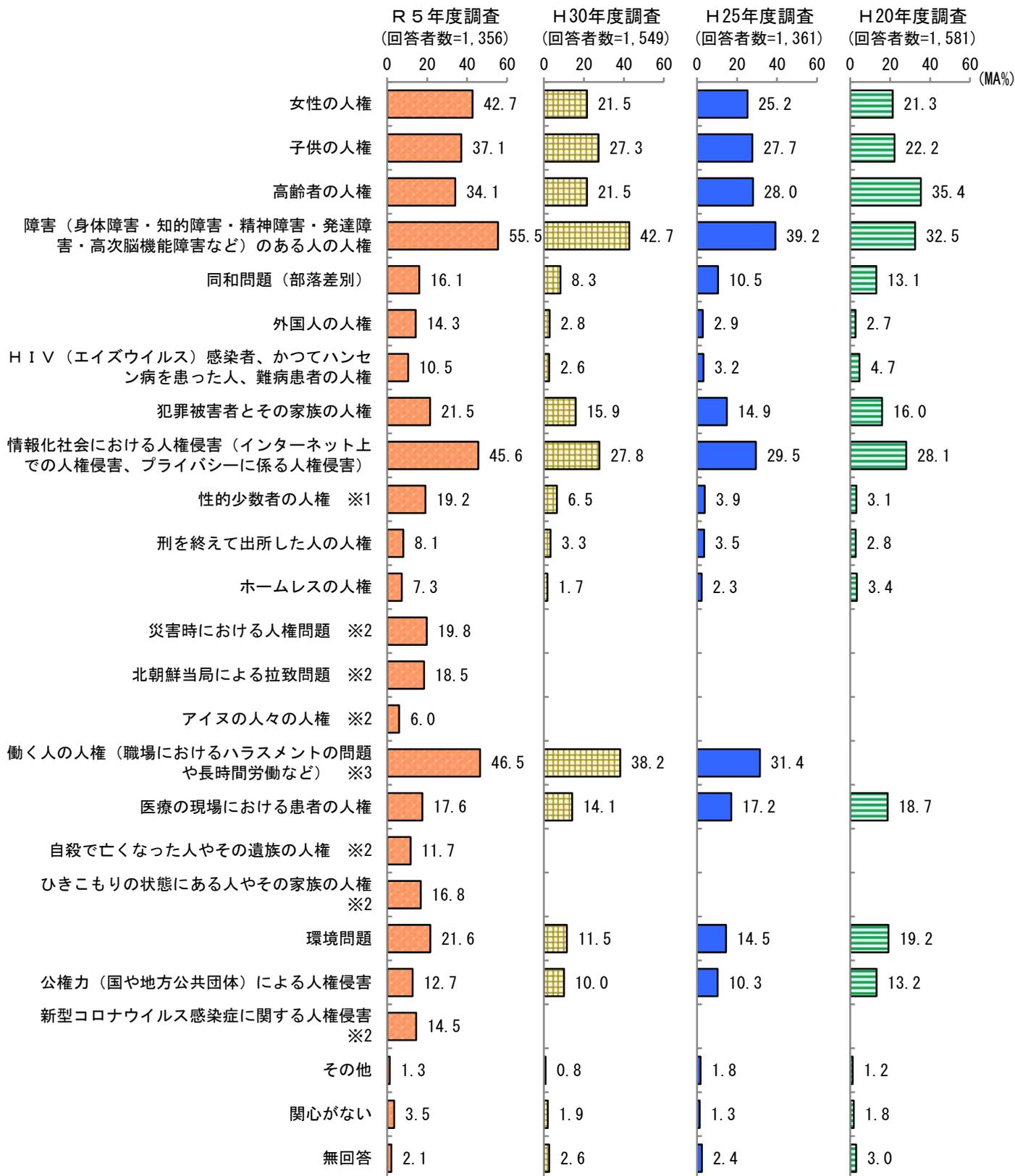
C 5年前に比べて県民の人権意識は高くなってきていると思いますか



※ 平成30年度調査までの選択肢は「そう思う」「まあそう思う」「どちらともいえない」「あまりそう思わない」「そうは思わない」



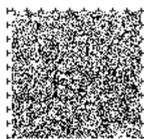
問3 次にあげる人権課題の中で、あなたが関心をもっているものは何ですか（〇はいくつでも）



※1 H30年度調査までは「LGBTや性同一性障害のある人などの人権」

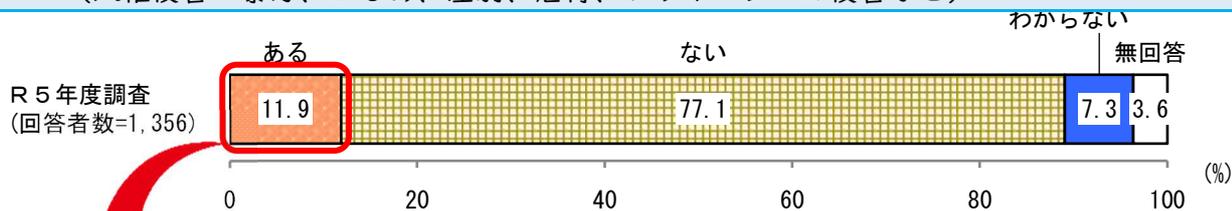
※2 R5年度で新たに設けた選択肢

※3 H25年度で新たに設けた選択肢



2 人権侵害を受けた経験

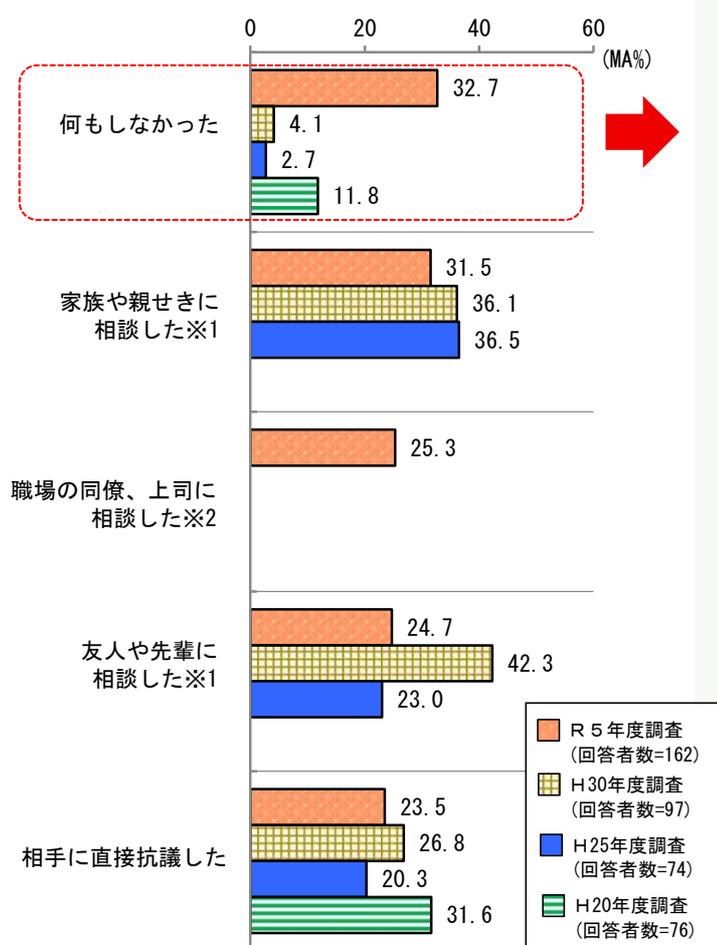
問4 あなたは、過去5年間に、人権侵害を受けたことがありますか（○は1つだけ）
（人権侵害：暴力、いじめ、差別、虐待、プライバシーの侵害など）



問4で、「ある」と回答された方におたずねします

問4-1 そのときどうされましたか
（○はいくつでも）

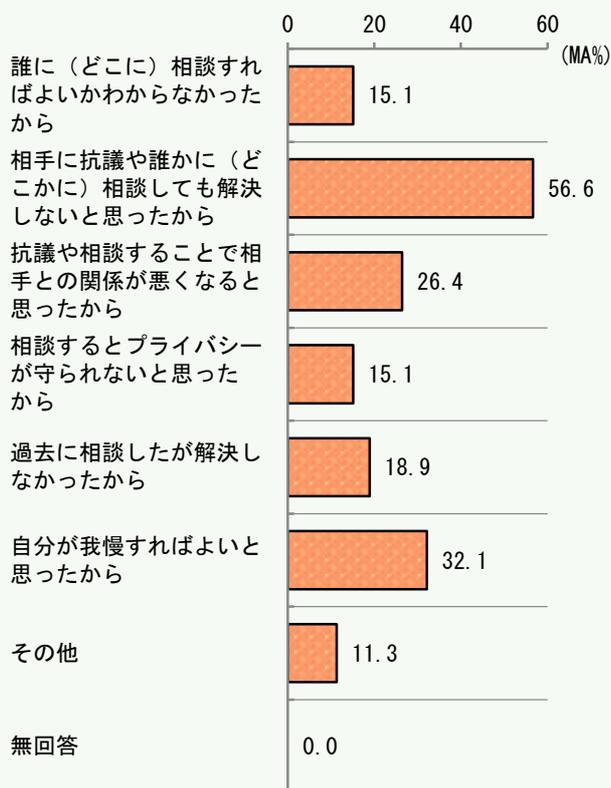
※上位5項目



問4-1で、「何もしなかった」と回答された方におたずねします

問4-2 なぜそのようにされたのですか
（○はいくつでも）

R5年度調査 (回答者数=53)



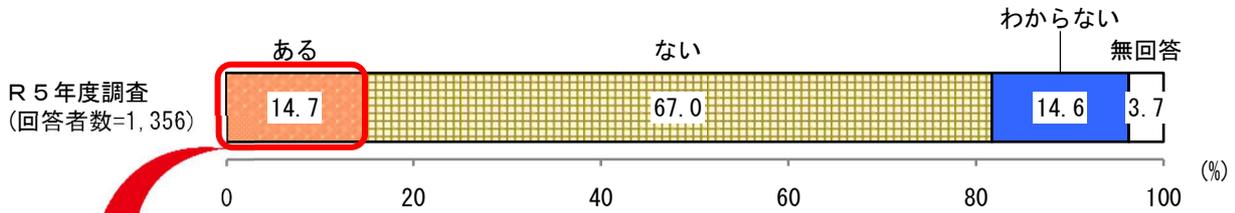
※1 H20年度調査の「家族や友人等、身近な人に相談した」は、H25年度以降では「家族や親せきに相談した」と「友人や先輩に相談した」に分けて調査を実施。

※2 R5年度で新たに設けた選択肢



3 人権侵害を受けたことを見聞きした経験

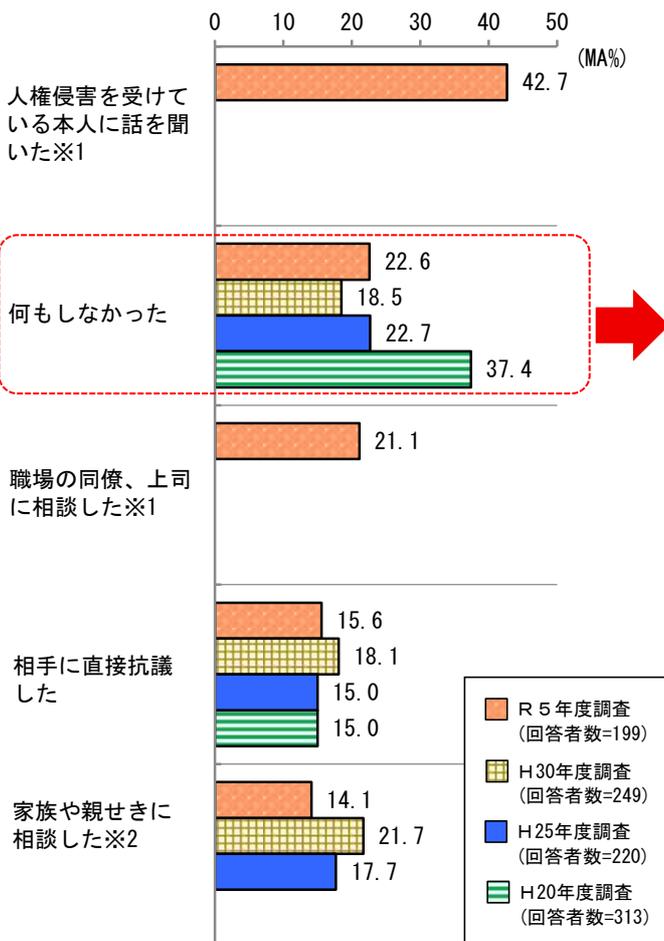
問5 あなたは、過去5年間に、他の人が人権侵害を受けたことを見たり聞いたりしたことがありますか
(○は1つだけ)



問5で、「ある」と回答された方におたずねします

問5-1 そのときどうされましたか
(○はいくつでも)

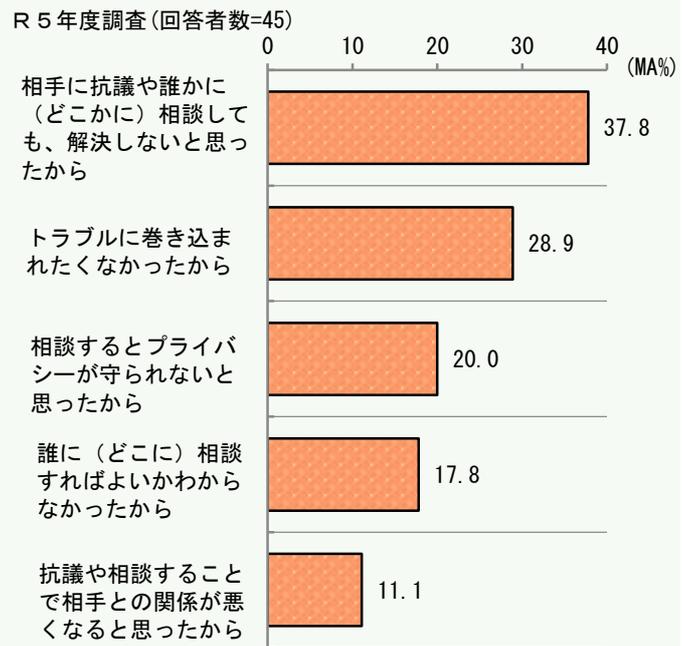
※上位5項目



問5-1で、「何もしなかった」と回答された方におたずねします

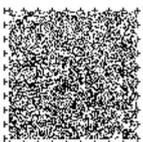
問5-2 なぜそのようにされたのですか
(○はいくつでも)

※上位5項目



※1 R5年度で新たに設けた選択肢

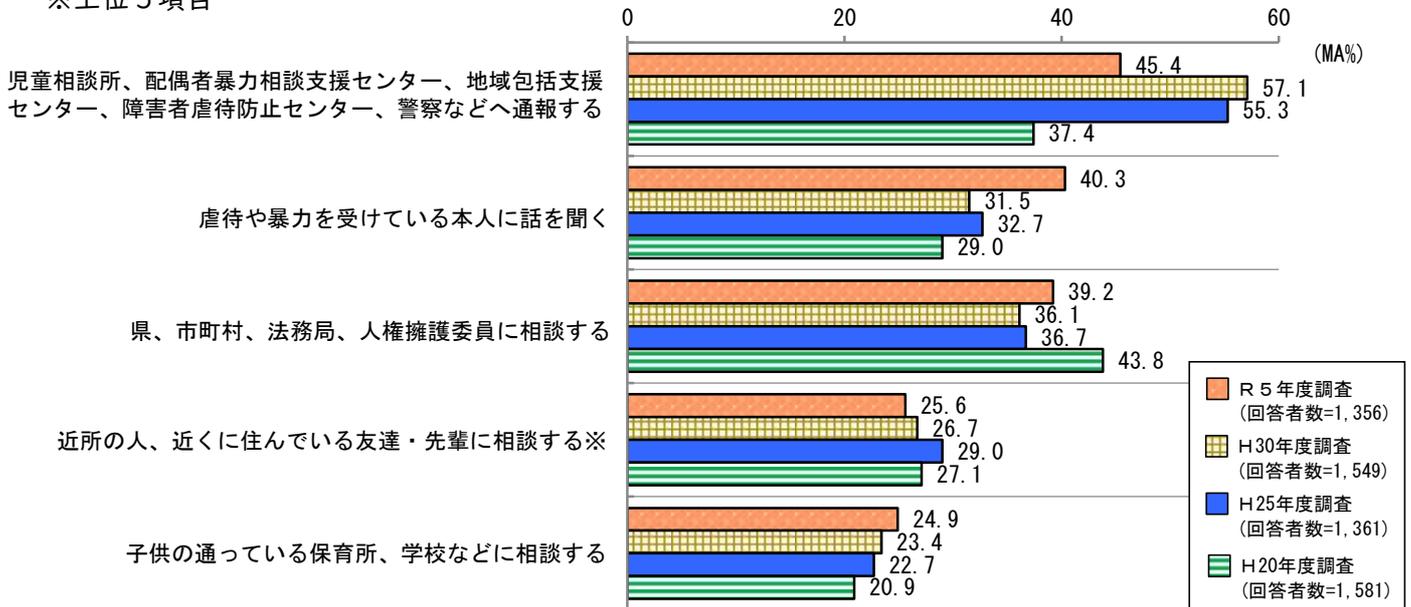
※2 H20年度調査の「家族や友人等、身近な人に相談した」は、H25年度以降では「家族や親せきに相談した」と「友人や先輩に相談した」に分けて調査を実施。



4 子供、配偶者、高齢者、障害のある人などへの虐待や暴力がまわりで起きていることを知ったときの対応

問6 子供、配偶者、高齢者、障害のある人などへの虐待や暴力が、あなたのまわりで起きていることを知った場合、あなたならどのように対応すると思いますか（〇はいくつでも）

※上位5項目

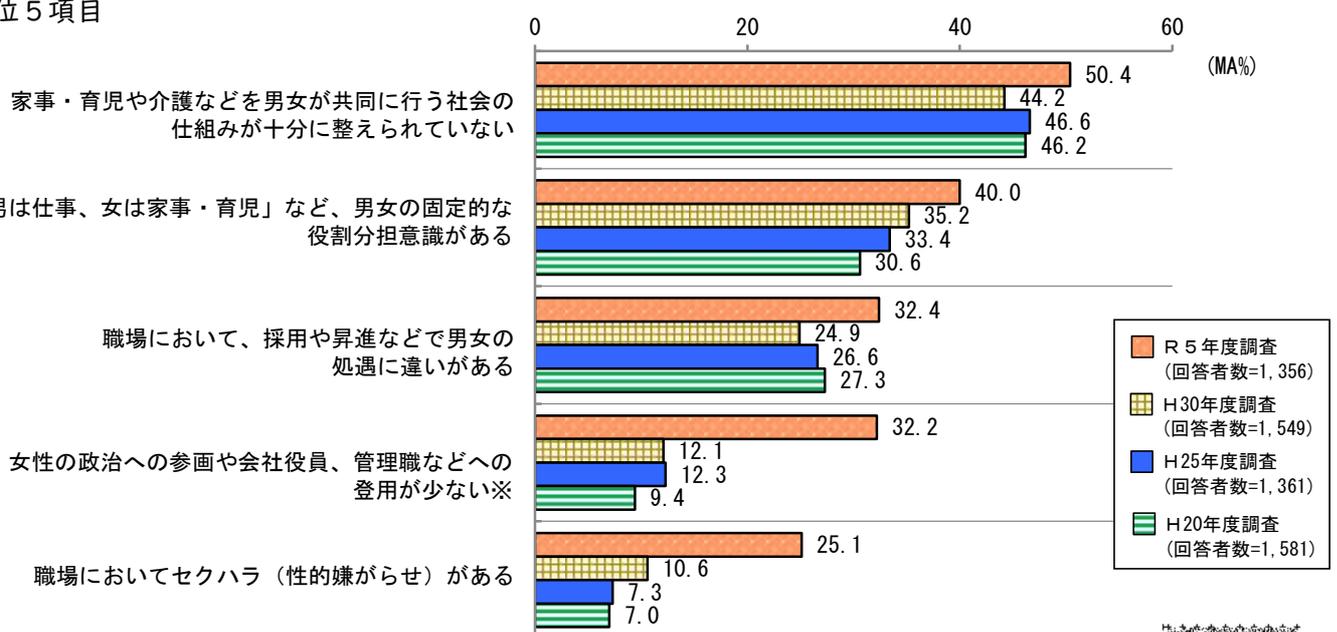


※H30年度調査までは「近所の人、近くに住んでいる友達に相談する」

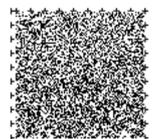
5 女性に関する事柄で、問題だと思うこと

問7 女性に関する事柄で、人権上、特にどのようなことが問題だと思いますか（〇はいくつでも）

※上位5項目



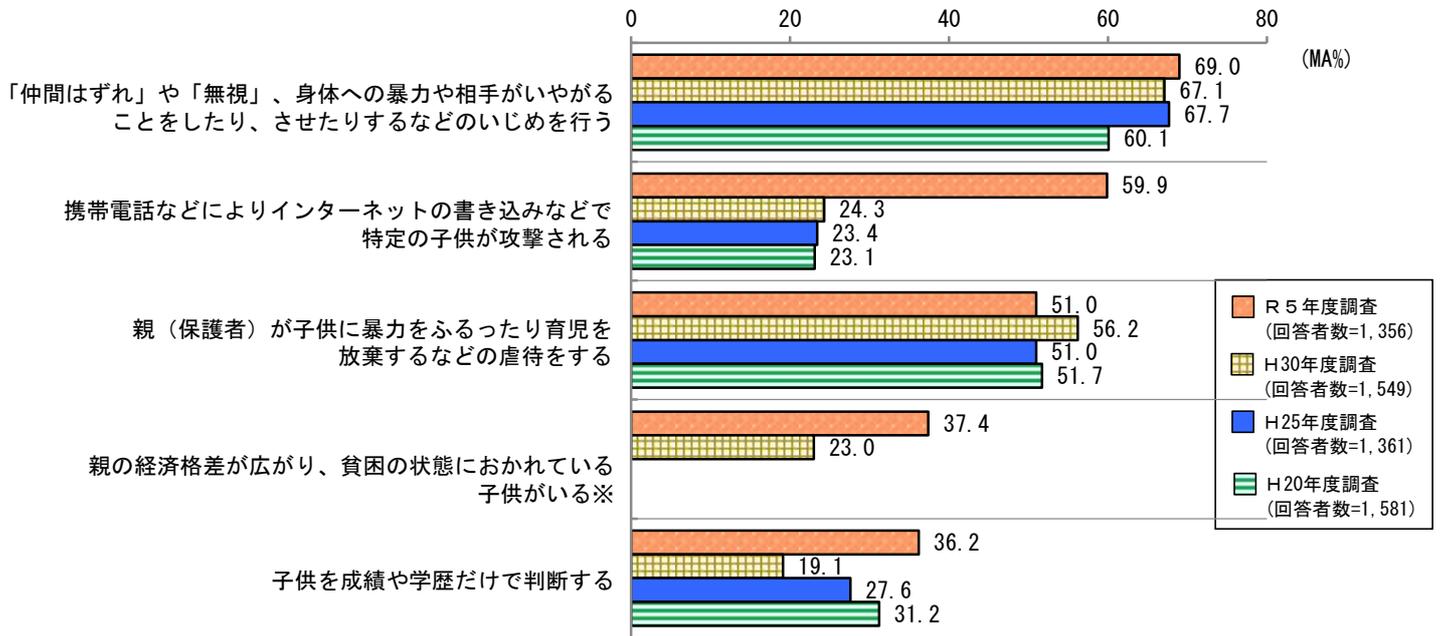
※H30年度調査で新たに設けた選択肢



6 子供に関する事柄で、問題だと思うこと

問8 子供に関する事柄で、人権上、特にどのようなことが問題だと思えますか（○はいくつでも）

※上位5項目

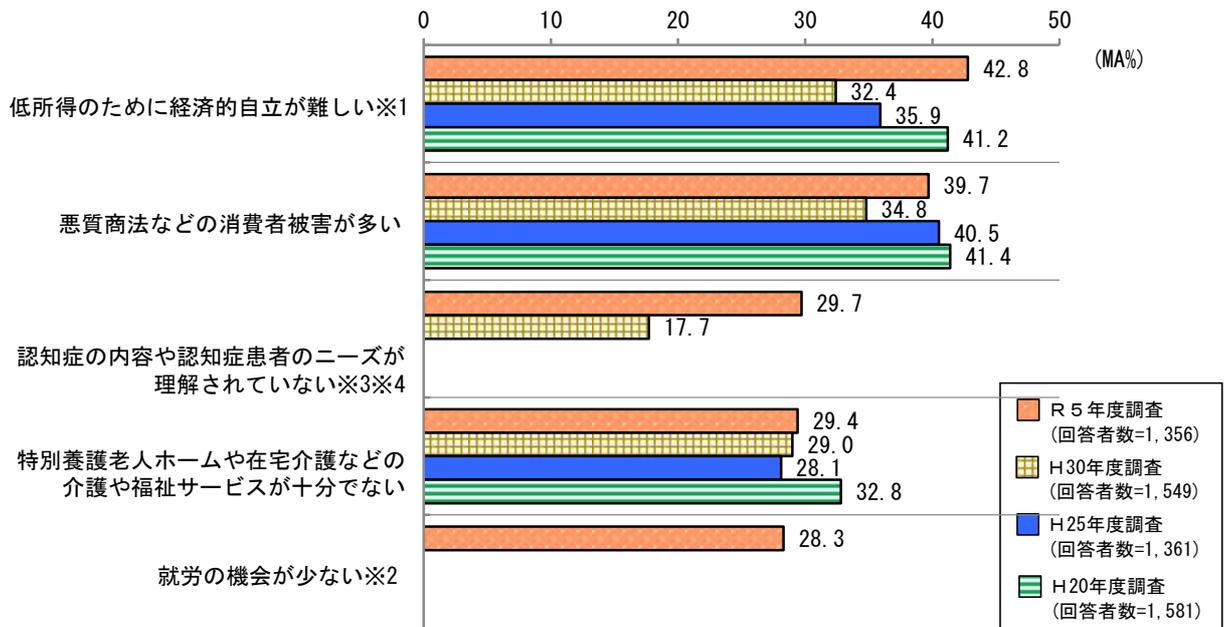


※H30年度で新たに設けた選択肢

7 高齢者に関する事柄で、問題だと思うこと

問9 高齢者に関する事柄で、人権上、特にどのようなことが問題だと思えますか（○はいくつでも）

※上位5項目

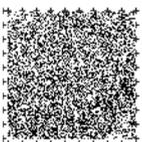


※1 H30年度調査までは「仕事に就く機会が少ないために経済的な自立が難しい」

※2 R5年度調査で新たに設けた選択肢

※3 H30年度調査で新たに設けた選択肢

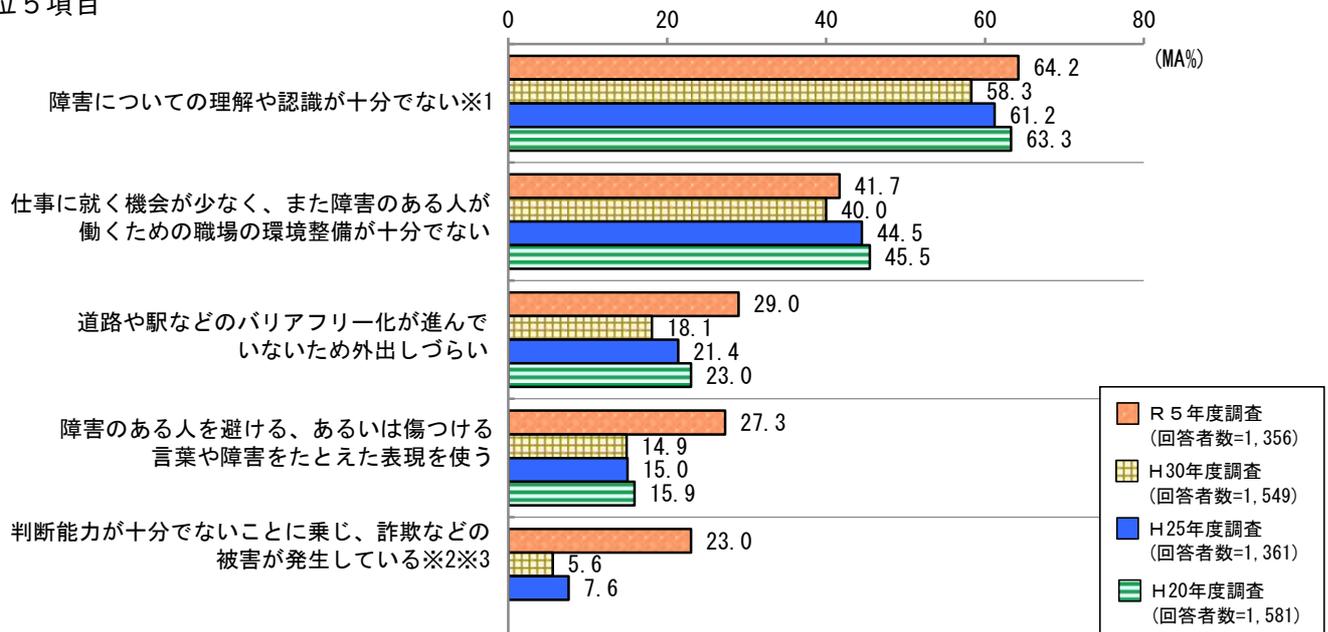
※4 H30年度調査までは「認知症の原因や症状を理解せずに認知症高齢者の視点やニーズを重視しない対応をしている」



8 障害のある人に関する事柄で、問題だと思うこと

問10 障害（身体障害・知的障害・精神障害・発達障害・高次脳機能障害など）のある人に関する事柄で、人権上、特にどのようなことが問題だと思えますか（○はいくつでも）

※上位5項目



※1 H30年度調査までは「障害のある人に関する人々の認識が十分でない」

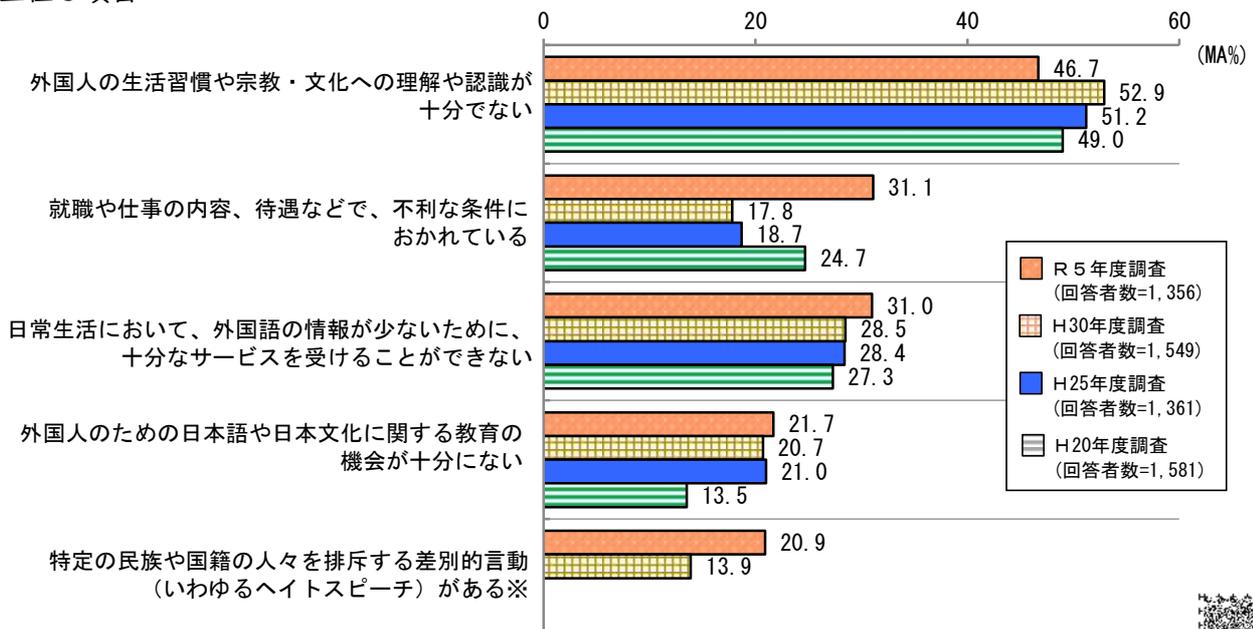
※2 H25年度調査で新たに設けた選択肢

※3 H30年度調査までは「判断能力が十分でない障害のある人に対する詐欺など犯罪が多い」

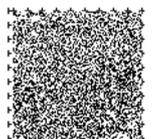
9 外国人に関する事柄で、問題だと思うこと

問11 日本に居住する外国人に関する事柄で、人権上、特にどのようなことが問題だと思えますか（○はいくつでも）

※上位5項目



※H30年度調査で新たに設けた選択肢

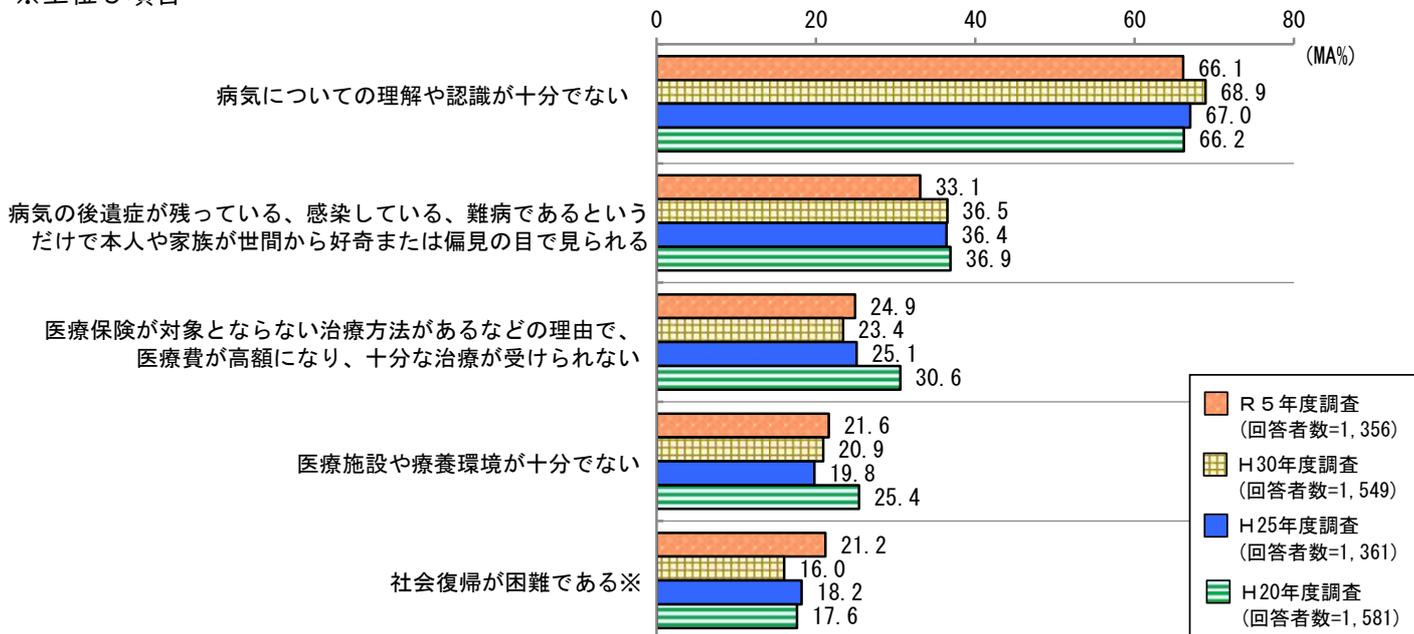


10

H I V感染者やかつてハンセン病を患った人、難病患者に関する事柄で、問題だと思ふこと

問12 HIV感染者やかつてハンセン病を患った人、難病患者に関する事柄で、人権上、特にどのようなことが問題だと思ひますか（○はいくつでも）

※上位5項目



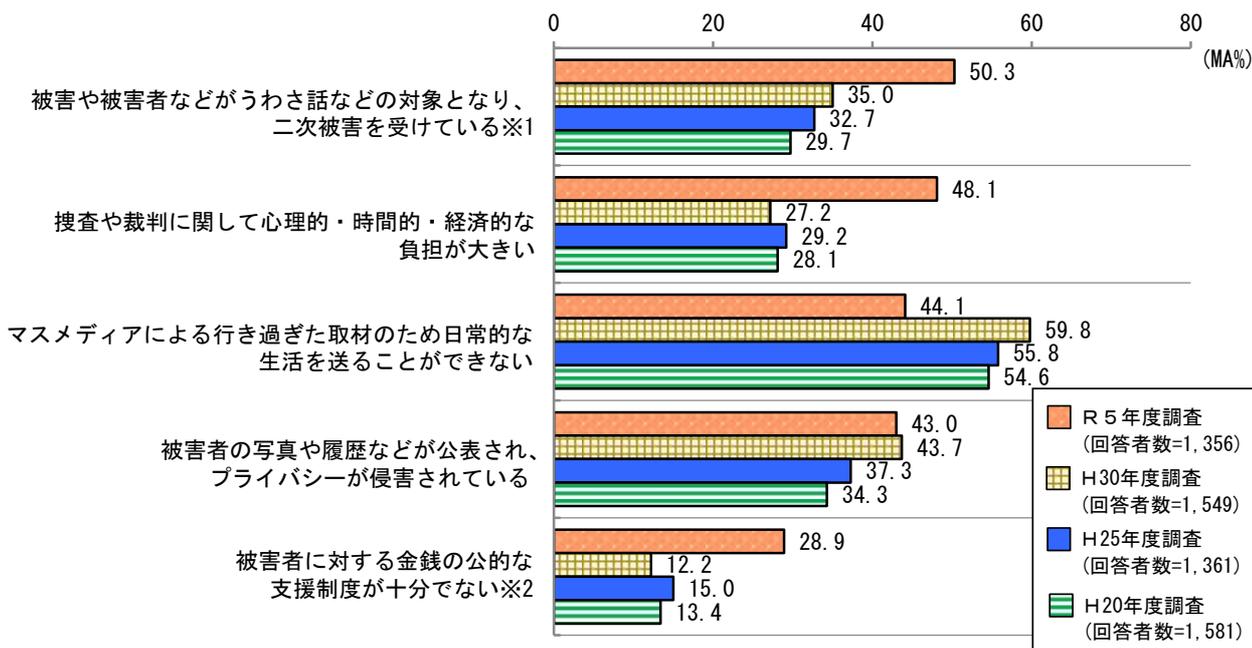
※H30年度調査までは「患者の社会復帰が困難である」

11

犯罪被害者とその家族に関する事柄で、問題だと思ふこと

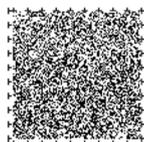
問13 犯罪被害者とその家族に関する事柄で、人権上、特にどのようなことが問題だと思ひますか（○はいくつでも）

※上位5項目



※1 H30年度調査までは「被害や被害者自身について周囲の人から無責任なうわさ話等の二次被害を受けている」

※2 H30年度調査までは「被害者に対する金銭的な支援制度が十分でない」

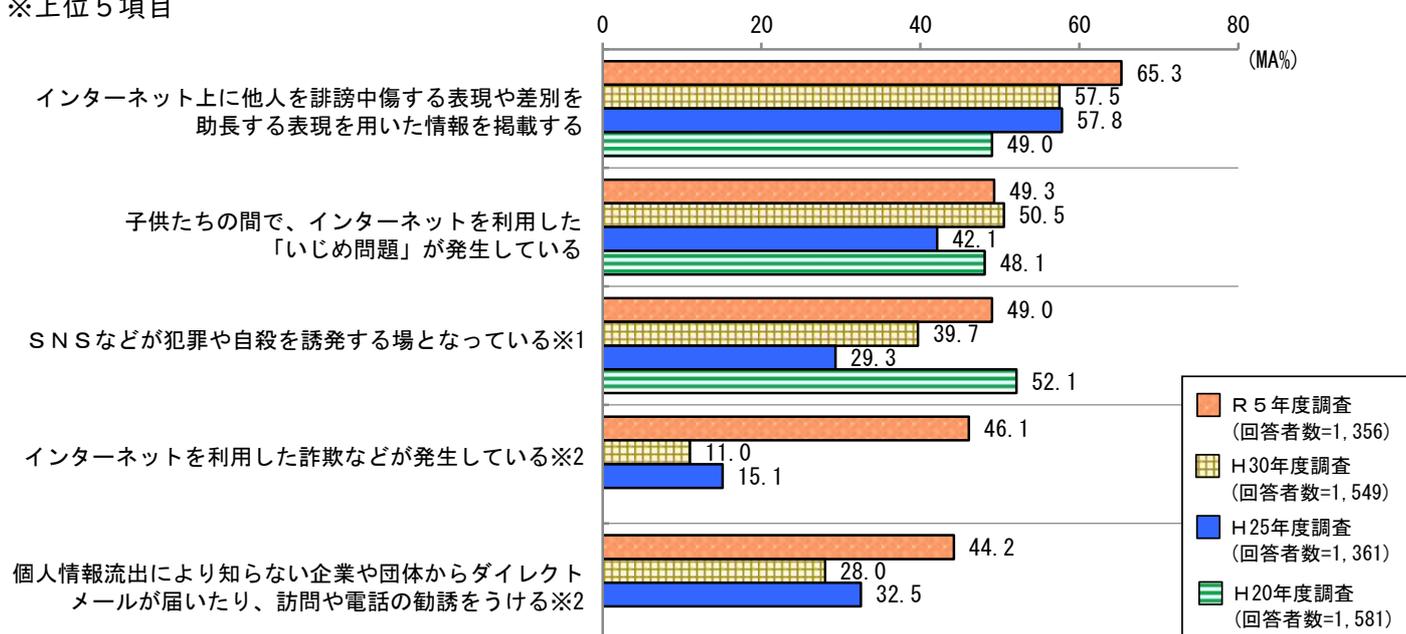


12

インターネットを利用した人権侵害やプライバシーに係る人権侵害で、問題だと思ふこと

問14 インターネットを利用した人権侵害やプライバシーに係る人権侵害について、特にどのようなことが問題だと思ふますか（○はいくつでも）

※上位5項目



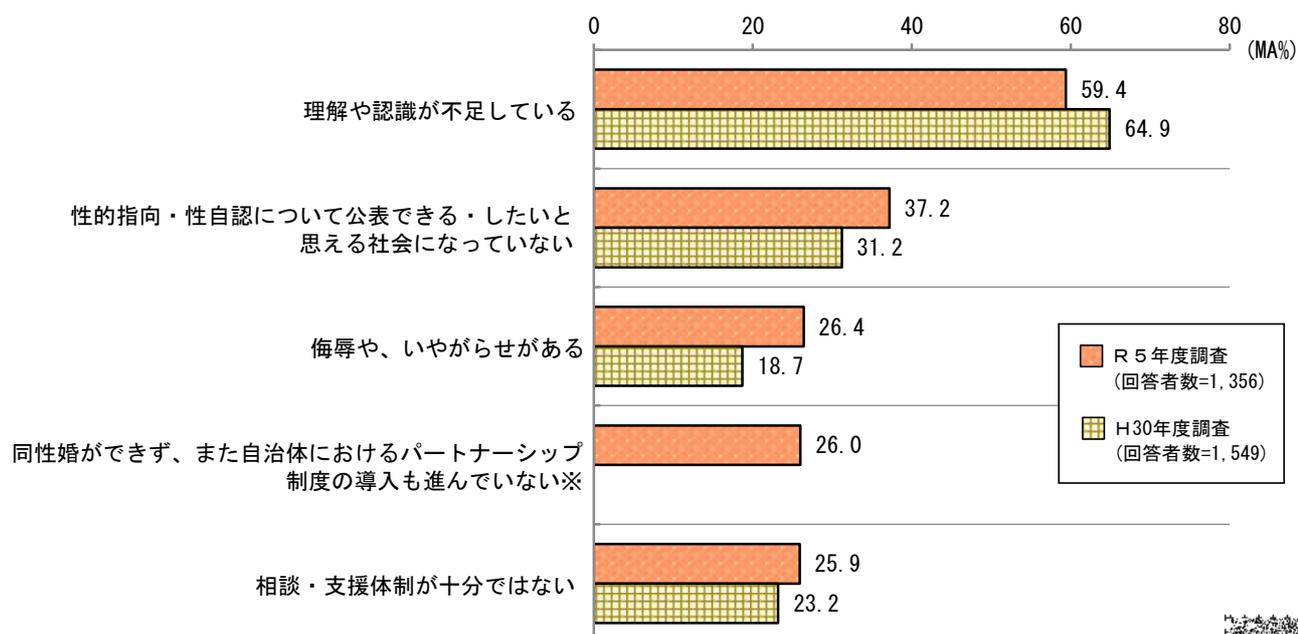
※1 H30年度調査までは「出会い系サイトなどが犯罪や自殺を誘発する場となっていること」
 ※2 H25年度調査で新たに設けた選択肢

13

性的少数者に関する事柄で、問題だと思ふこと

問15 性的少数者に関する事柄で、人権上、特にどのようなことが問題だと思ふますか（○はいくつでも）

※上位5項目



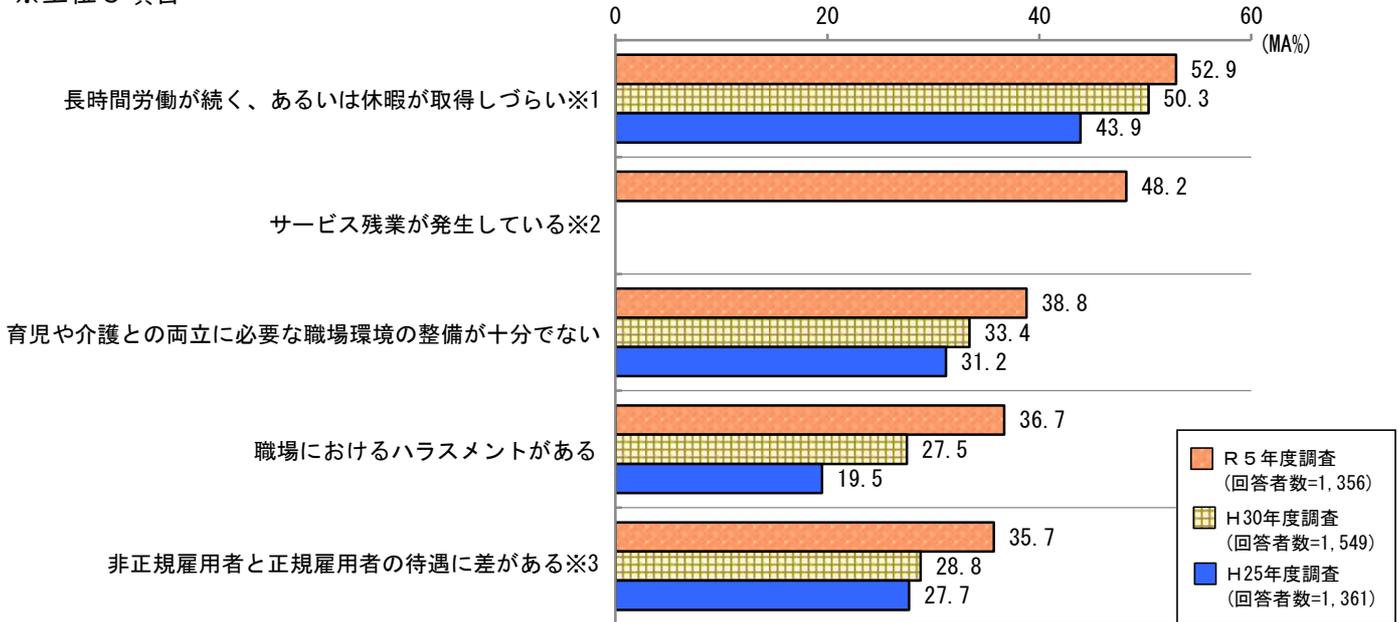
※R5年度調査で新たに設けた選択肢



14 働く人に関する事柄で、問題だと思うこと

問16 働く人に関する事柄で、人権上、特にどのようなことが問題だと思えますか（○はいくつでも）

※上位5項目



※1 H30年度調査までは「長時間労働や休暇の取りにくさなどから健康で文化的な生活がおくれない」

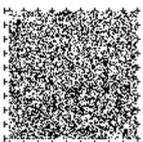
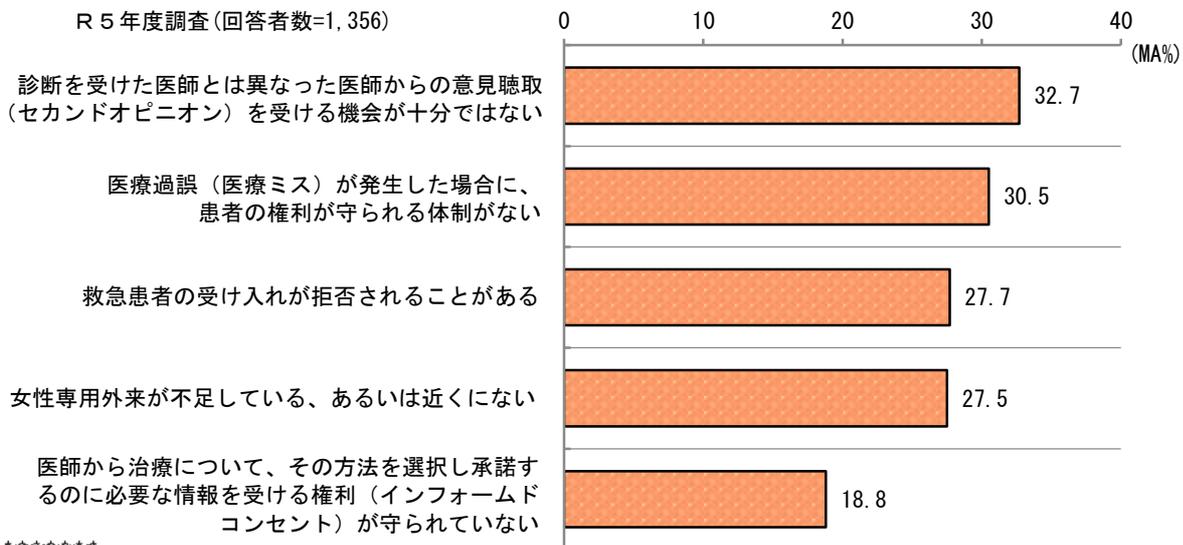
※2 R5年度調査で新たに設けた選択肢

※3 H30年度調査までは「非正規雇用者と正規雇用者の待遇の差が大きくなっている」

15 医療の現場における患者に関する事柄で、問題だと思うこと

問17 医療の現場における患者に関する事柄で、人権上、特にどのようなことが問題だと思えますか（○はいくつでも）

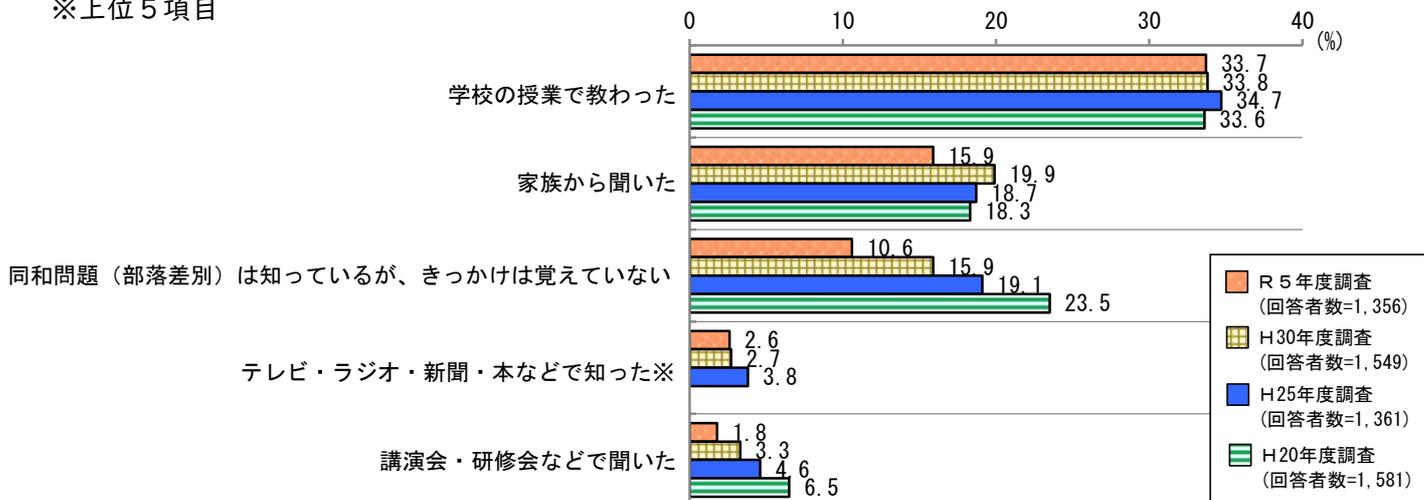
※上位5項目



16 同和問題（部落差別）に関する県民意識

問18 同和問題（部落差別）について、どういうきっかけで知りましたか（○は1つだけ）

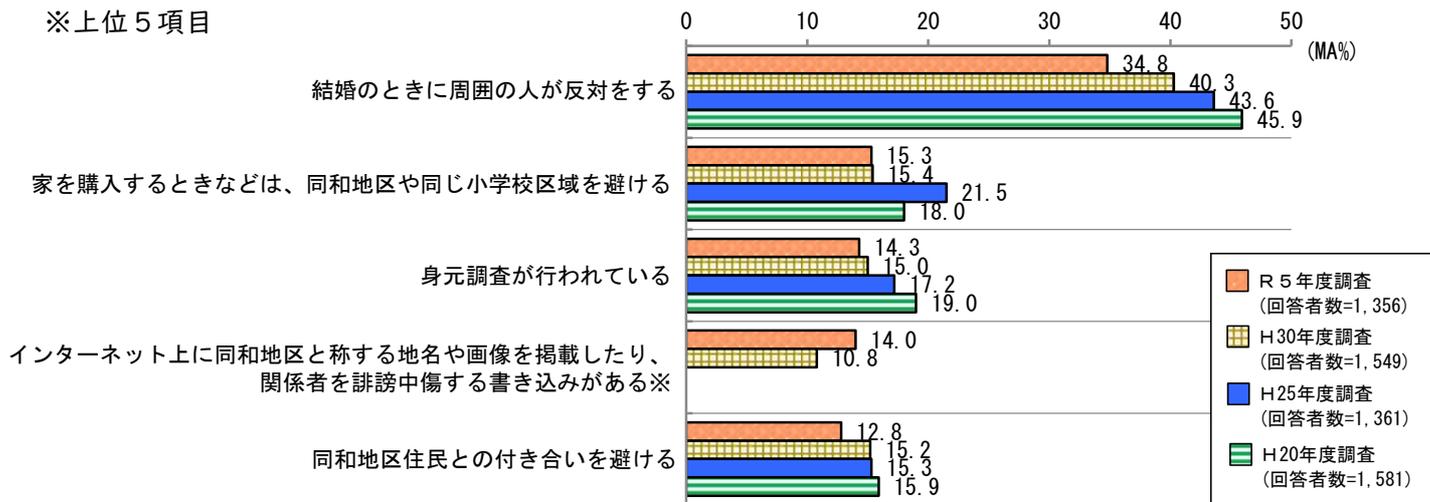
※上位5項目



※H25年度調査で新たに設けた選択肢

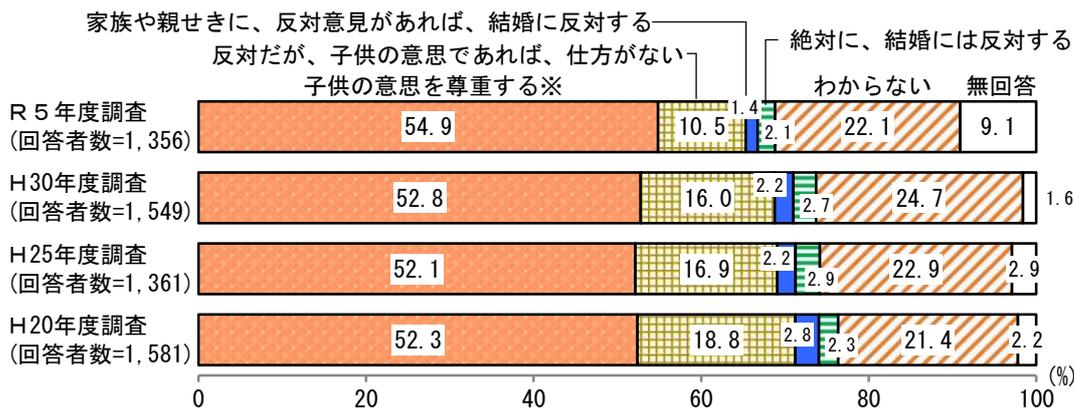
問19 同和問題（部落差別）に関して、現在、どのような問題があると思いますか（○はいくつでも）

※上位5項目



※H25年度調査の「差別落書きや、インターネット上に差別的な書き込みがある」は、H30年度調査では「公共施設などに差別的な落書きがある」と「インターネット上に同和地区と称する地名や画像を掲載したり、関係者を誹謗中傷する書き込みがある」に分けて調査した。

問20 仮に、あなたに子供がおり、あなたの子供が結婚しようとする相手の方が、同和地区の人であったとき、あなたはどのようにしますか（○は1つだけ）



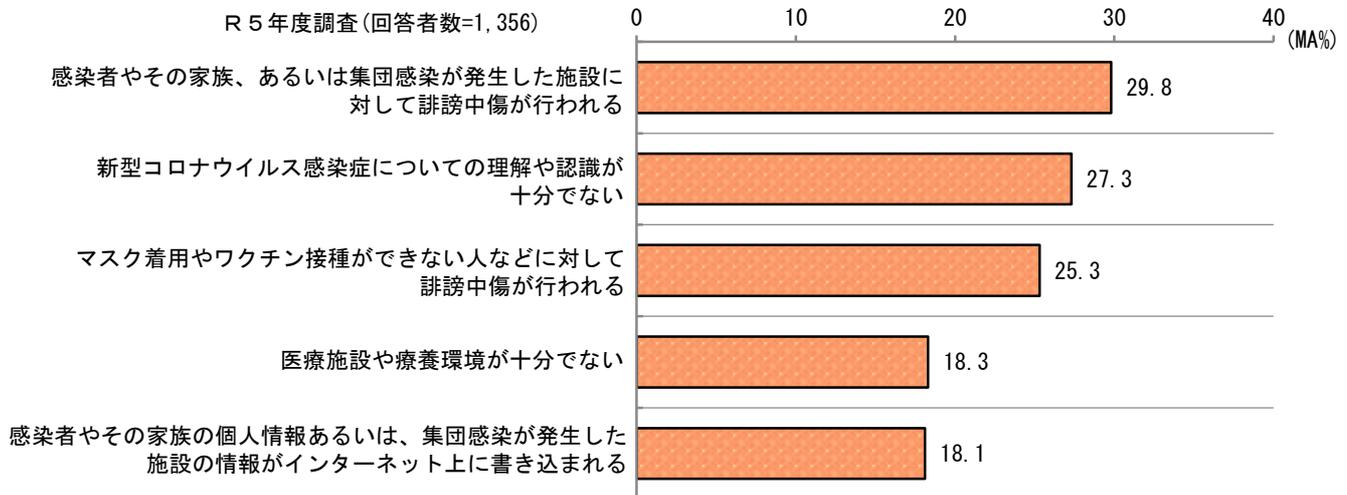
※H30年度調査までは「当然、子供の意思を尊重する」

17

新型コロナウイルス感染症に関する人権侵害についての考え

問21 新型コロナウイルス感染症に関する事柄で、人権上、特にどのようなことが問題だと思えますか (〇はいくつでも)

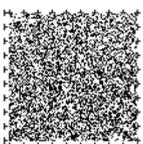
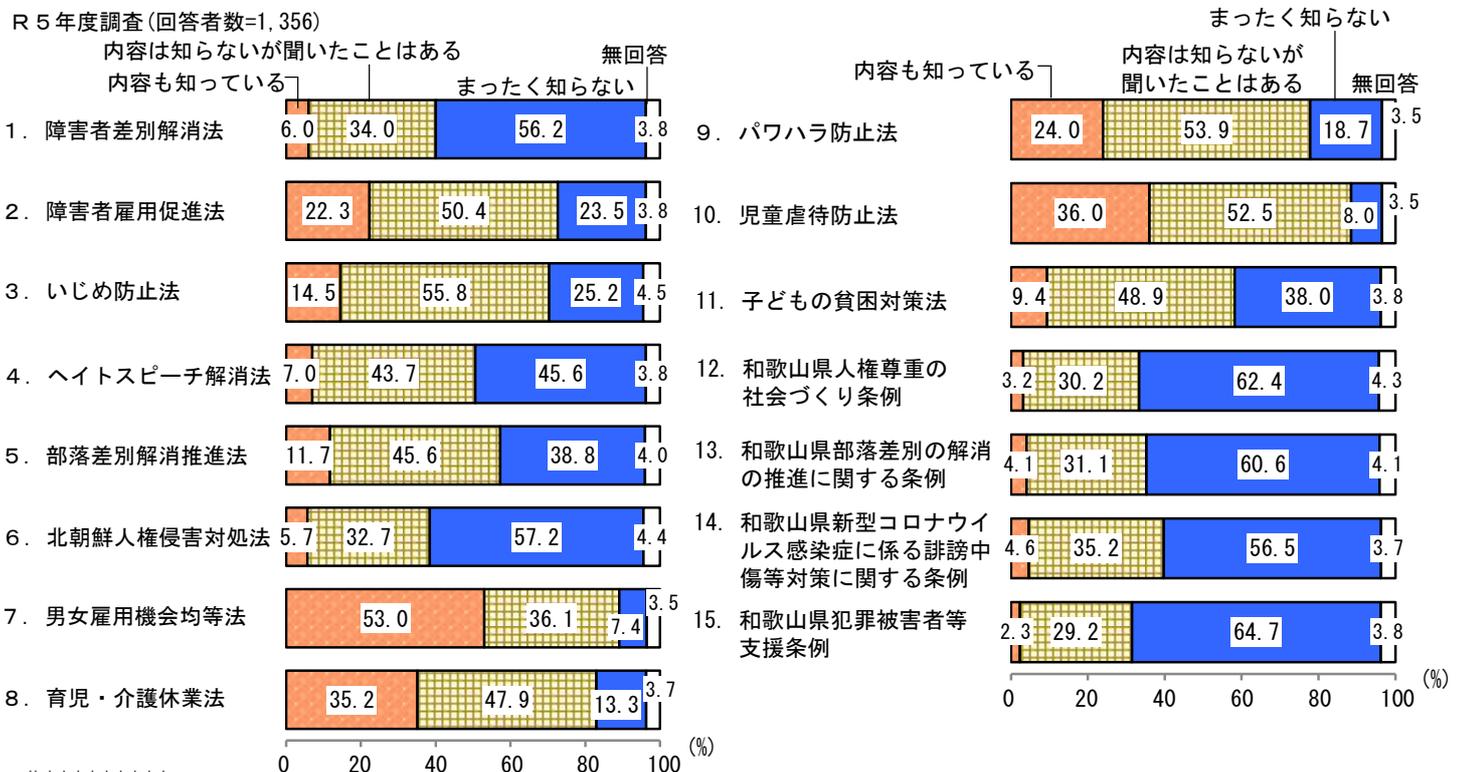
※上位5項目



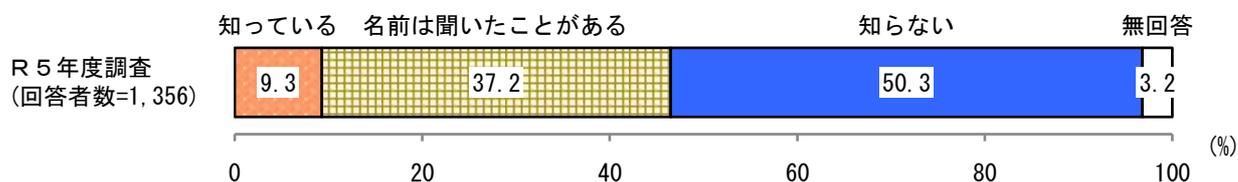
18

人権全般について

問22 人権に関する様々な法律や県の条例について知っていますか (〇はそれぞれ1つ)

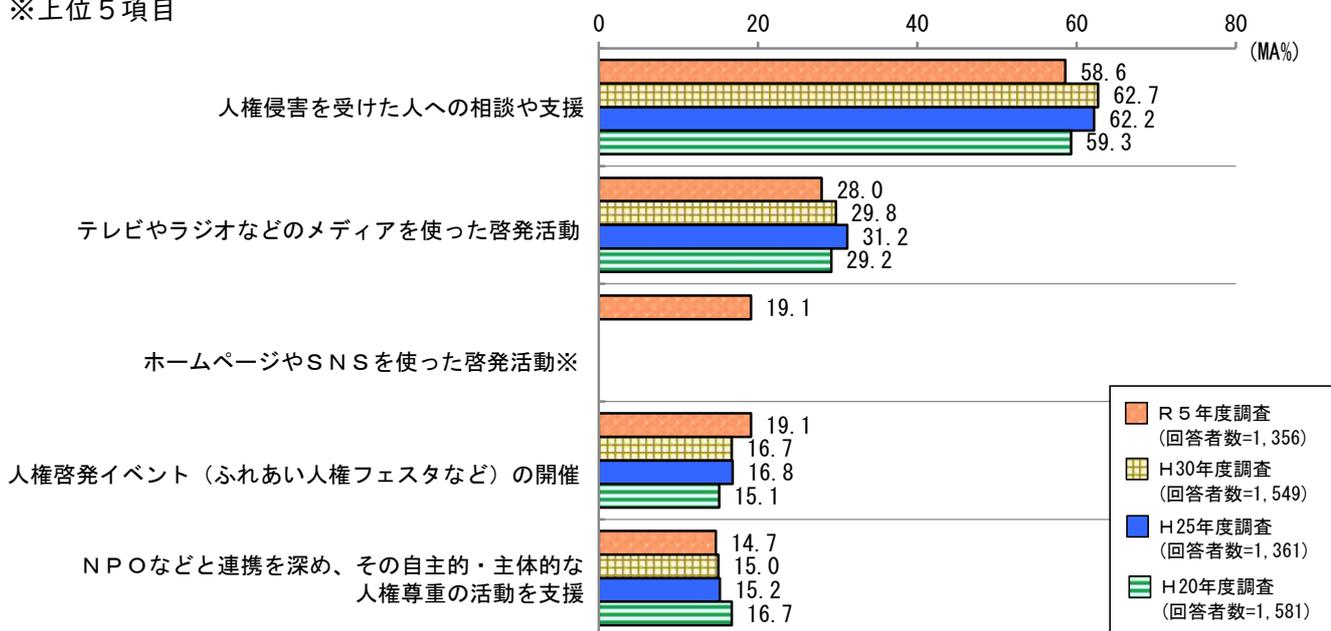


問23 あらゆる人権問題に関する啓発活動の推進と情報発信の拠点である「(公財)和歌山県人権啓発センター」のことを知っていますか(○は1つだけ)

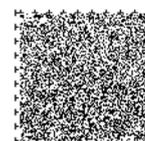


問24 すべての人の人権が尊重される社会の実現のため、和歌山県や(公財)和歌山県人権啓発センターでは次のような取組を行っていますが、その中で関心があるのはどの取組ですか(○はいくつでも)

※上位5項目



※R5年度で新たに設けた選択肢



令和5年度人権に関する事業所アンケート調査結果の概要

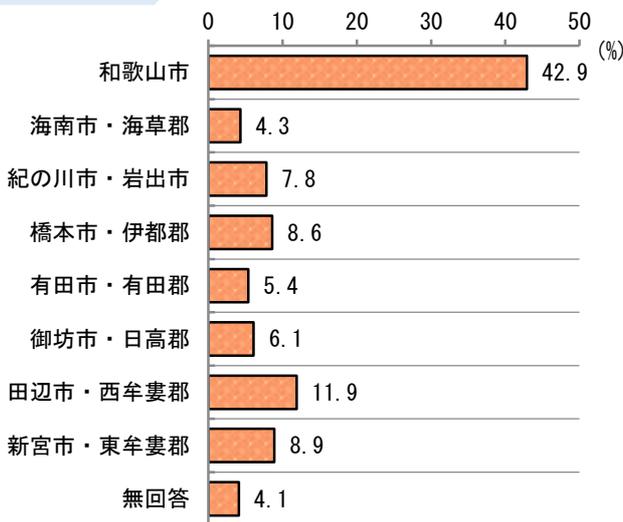
事業所調査の実施概要

- 調査目的** 県内事業所における人権尊重の取組等を把握し、和歌山県の人権関係施策の基本的方向を検討するための基礎資料とする。
- 調査対象** 常用雇用者10人以上の民営事業所1,000事業所
- 調査方法** 郵送による調査票の配布・回収
- 有効回答数** 538件(54.8%)
- 調査期間** 令和5年6月2日(金)～令和5年6月30日(金)

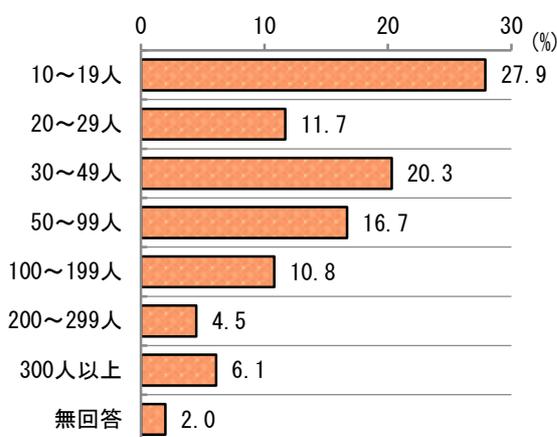
回答事業所について

回答事業所数=538事業所

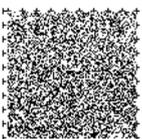
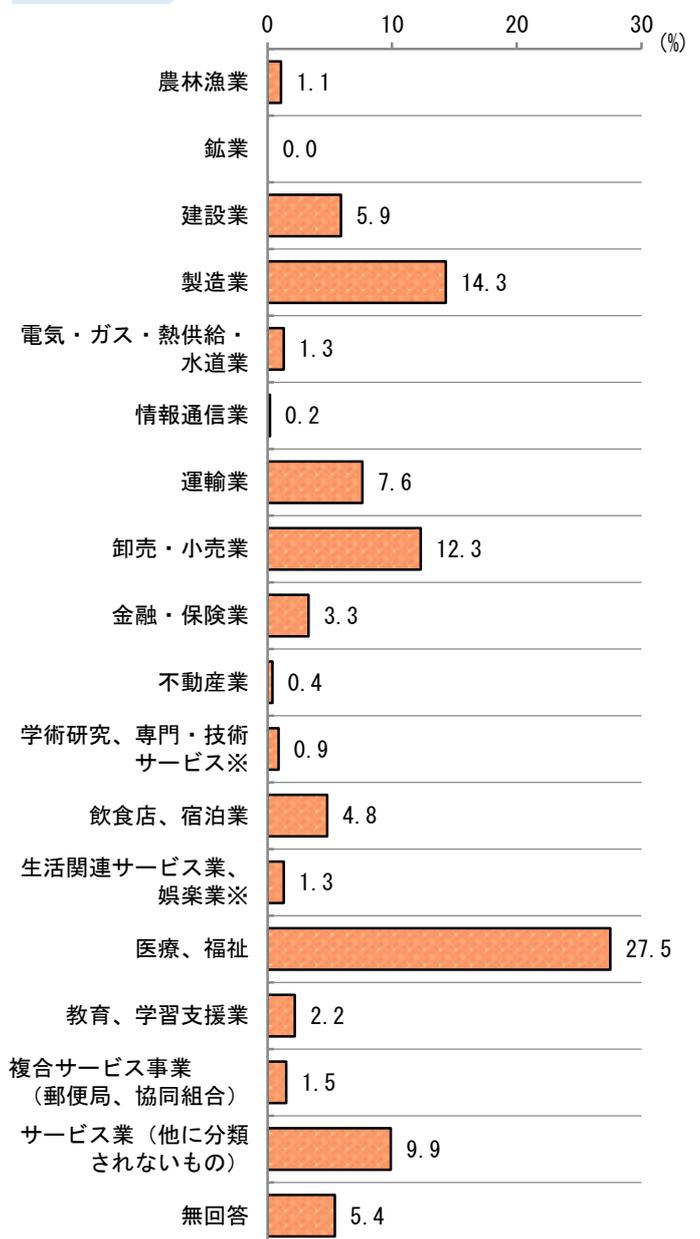
所在地



従業員規模



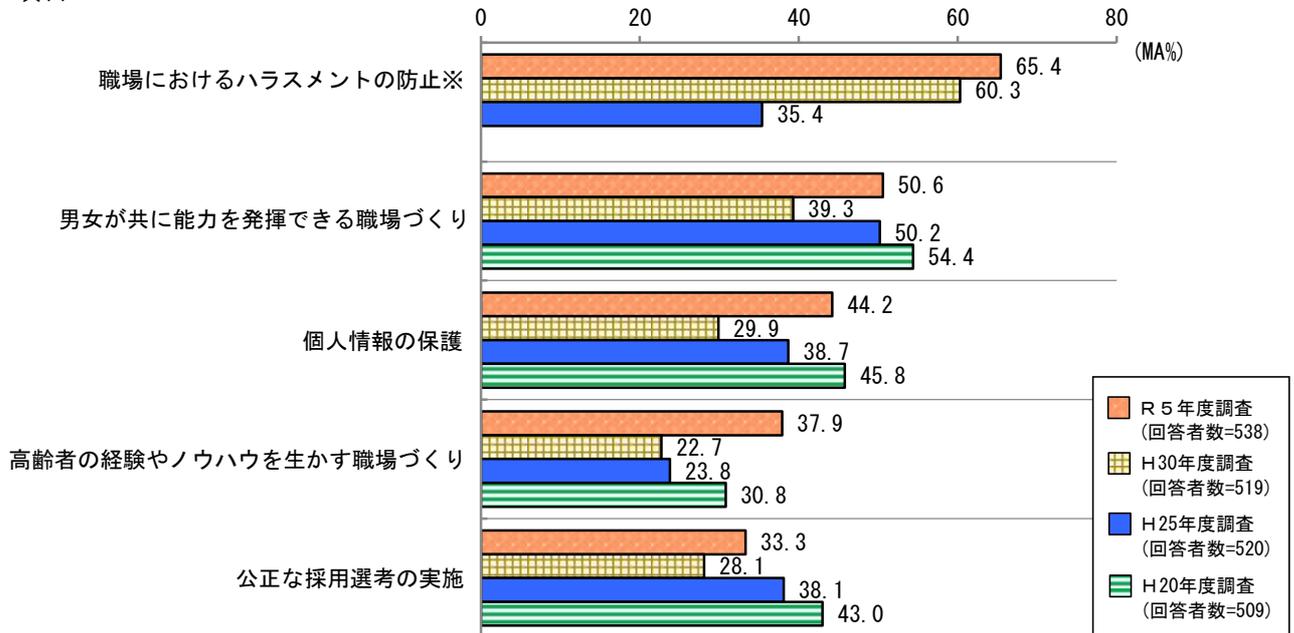
産業分類



1 人権に関する各事業所の取組

問1 人権に関する事柄で、貴社において、特に関心があることはどのようなことですか (〇はいくつでも)

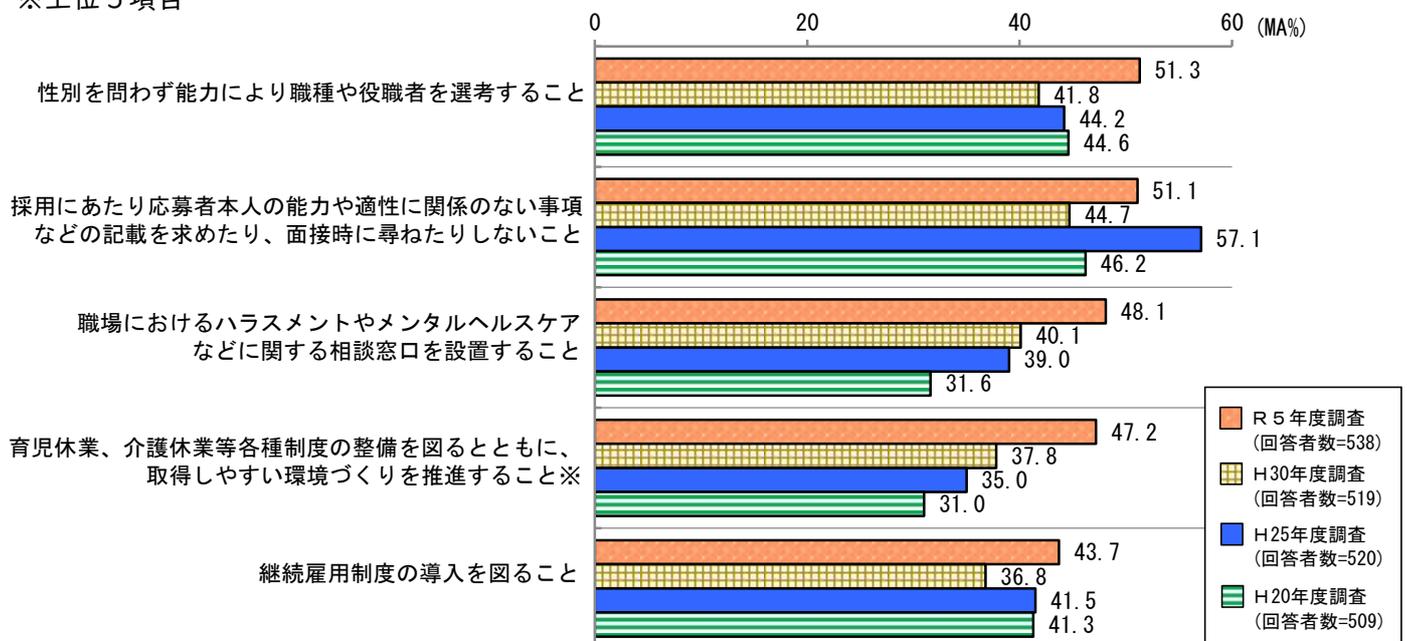
※上位5項目



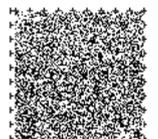
※H25年度調査で新たに設けた選択肢

問2 人権に関する取組の中で、貴社において、特に取り組まれていることは何ですか (〇はいくつでも)

※上位5項目

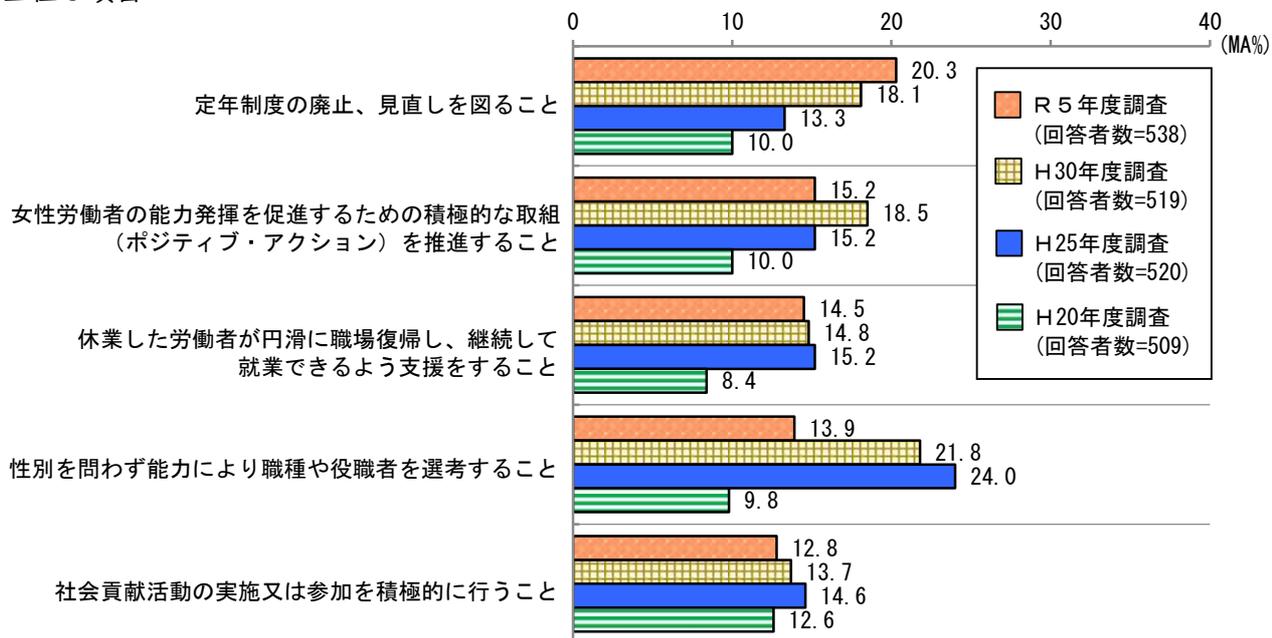


※H25年度調査までは「育児休業、介護休業等各種制度の整備を図ること」

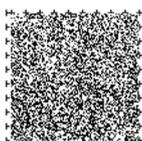
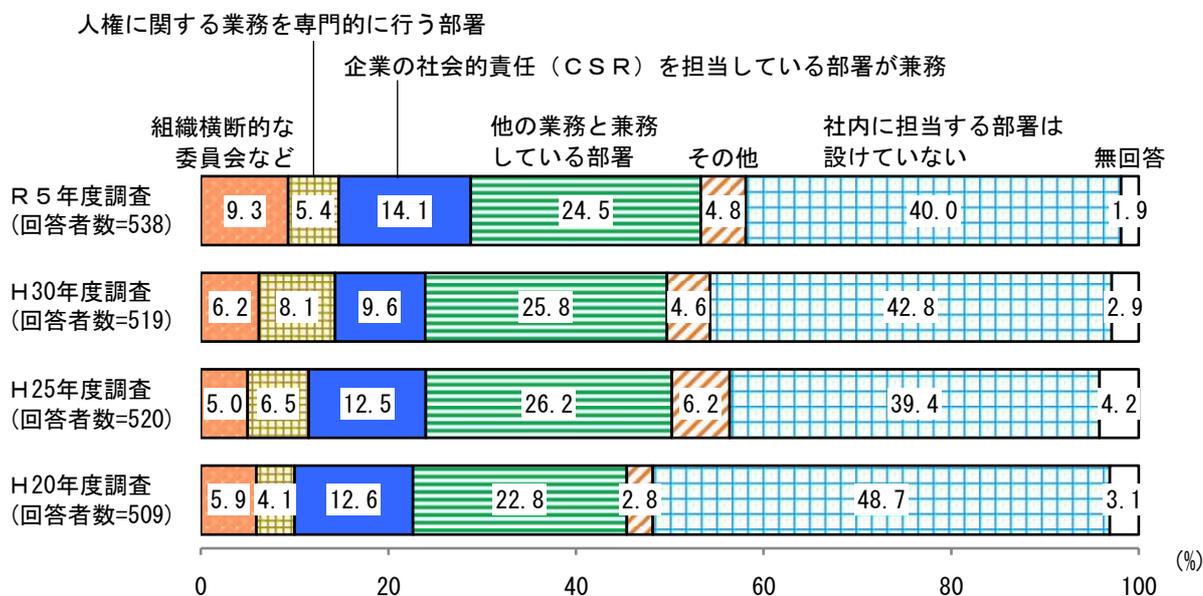


問3 人権に関する取組の中で、貴社において、現在取り組んでいないが、今後取り組みたいことは何ですか（〇はいくつでも）

※上位5項目

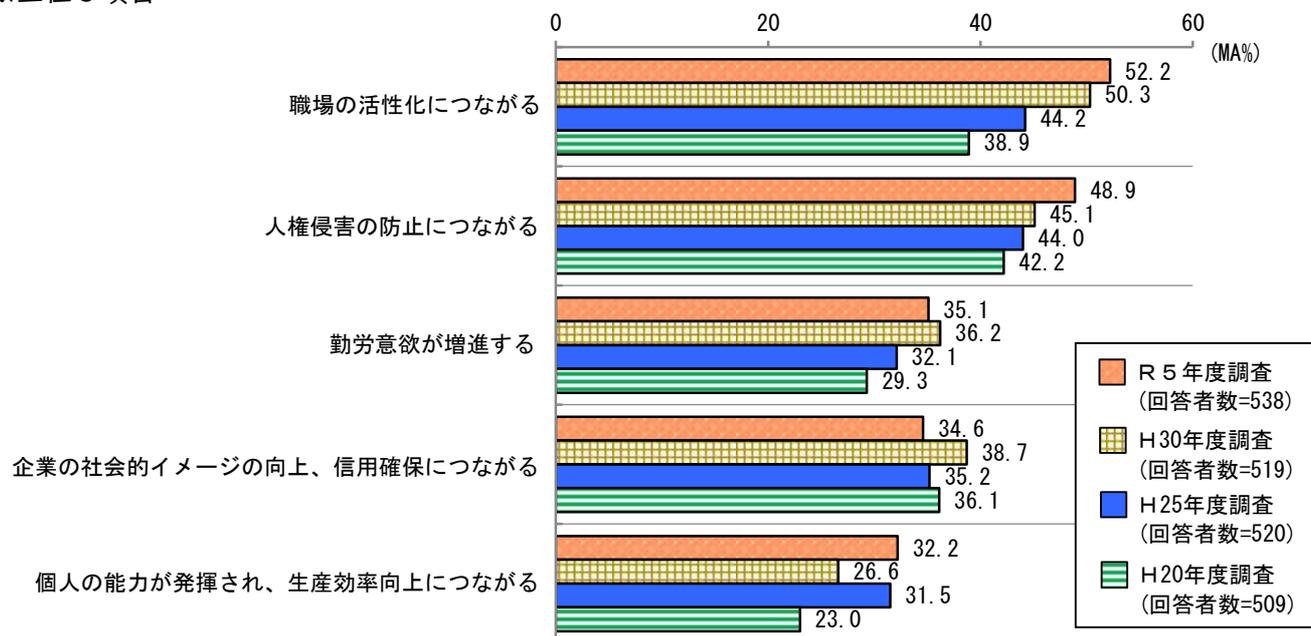


問4 人権に関する取組は、主にどの部署で行われていますか（いずれか1つに〇）



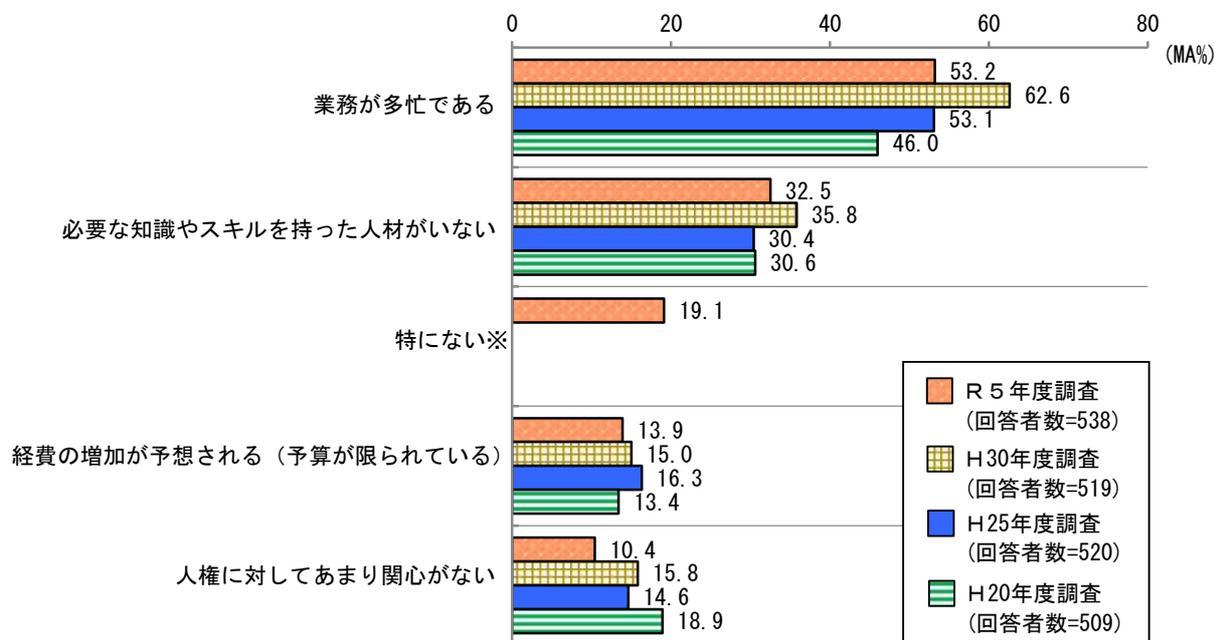
問5 人権に関する取組を通じ、社内の人権意識が高まることによる効果として、どのようなことがあると考えられますか（〇はいくつでも）

※上位5項目

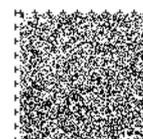


問6 人権に関する取組をすすめる上での問題点は何ですか（〇はいくつでも）

※上位5項目

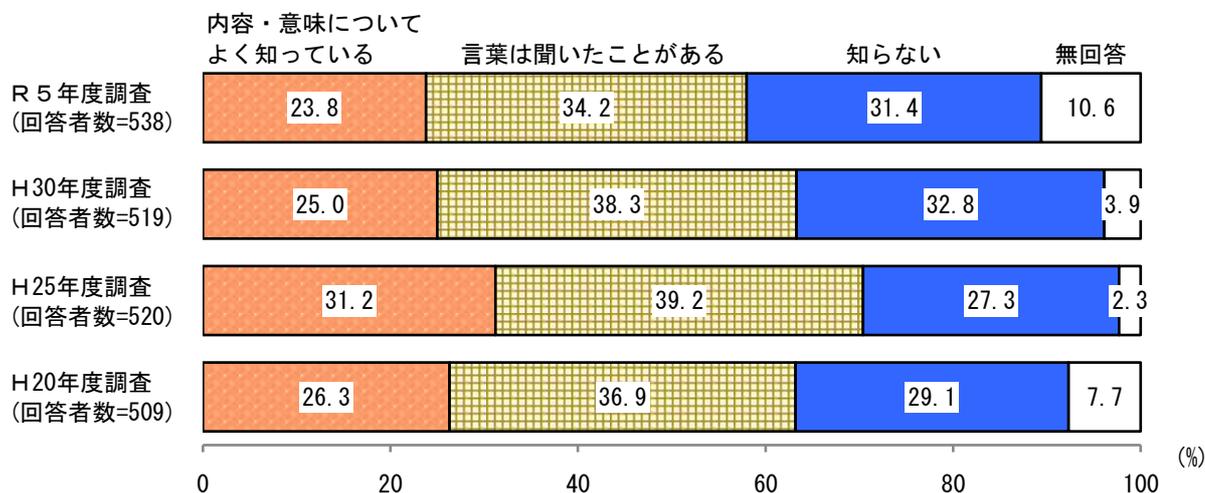


※R5年度調査で新たに設けた選択肢



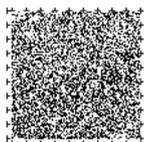
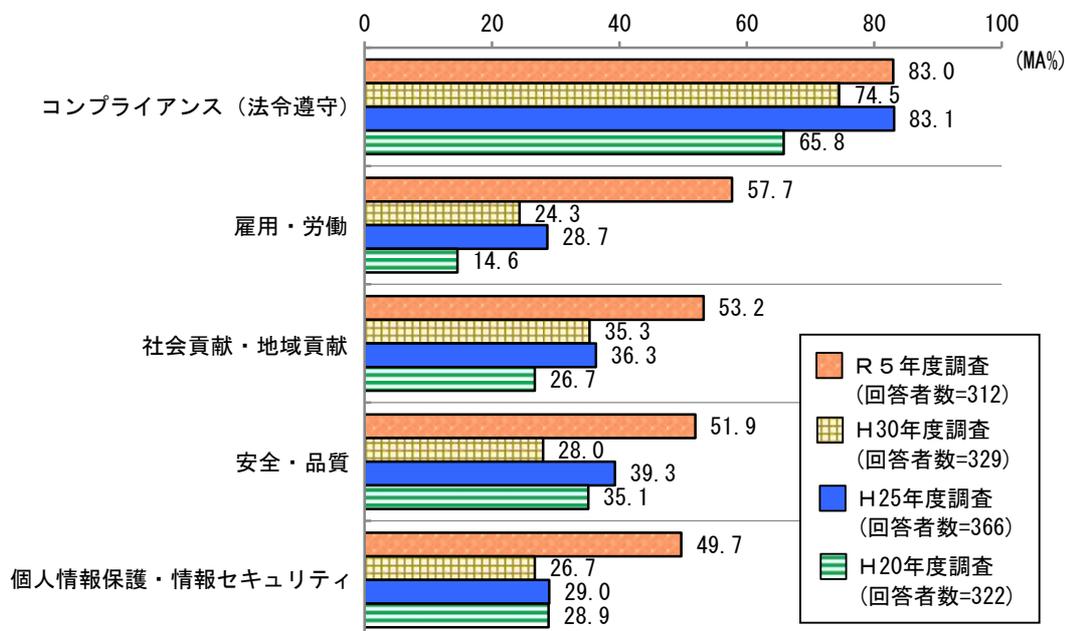
2 事業所におけるCSRについての考え

問7 企業は利益の追求だけではなく、環境・安全・人権など社会に与える影響に配慮した行動をとる「企業の社会的責任（CSR：Corporate Social Responsibility）」の考え方について知っていますか（いずれか1つに○）



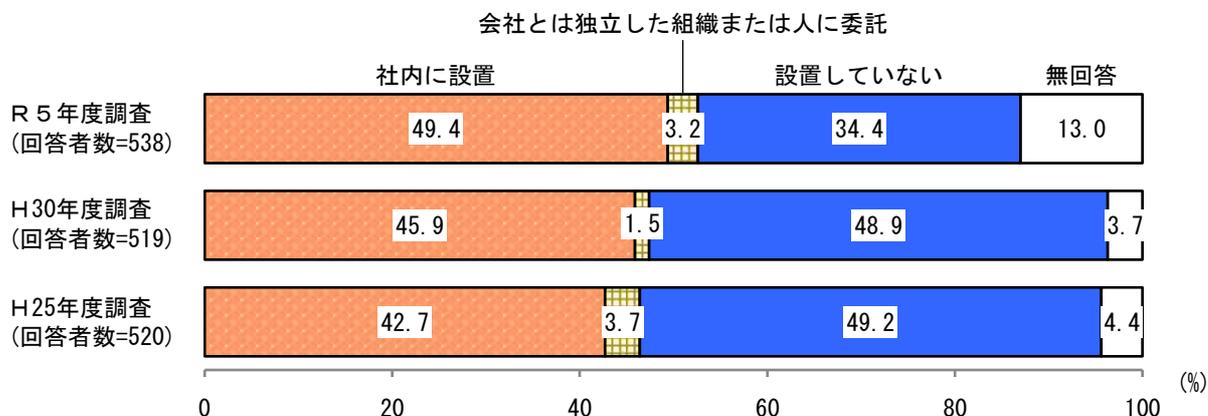
問8 CSRの考え方の中で、貴社において、重要な取組と認識されていることは何ですか（○はいくつでも）

※上位5項目

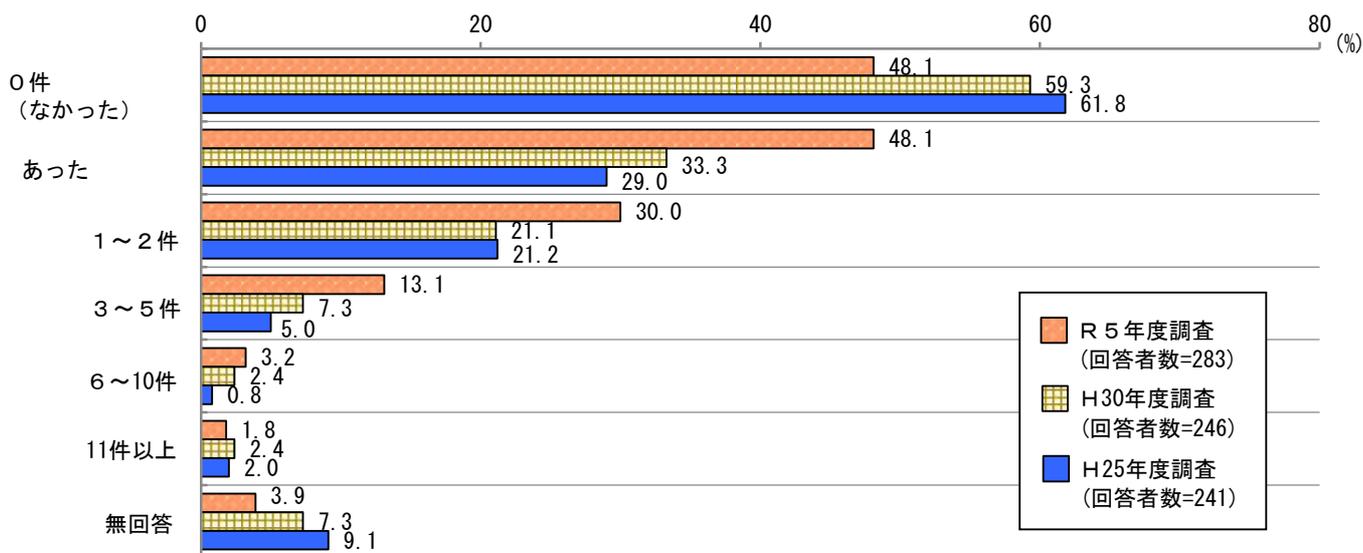


3 職場におけるハラスメントへの取組

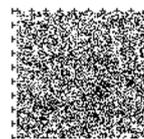
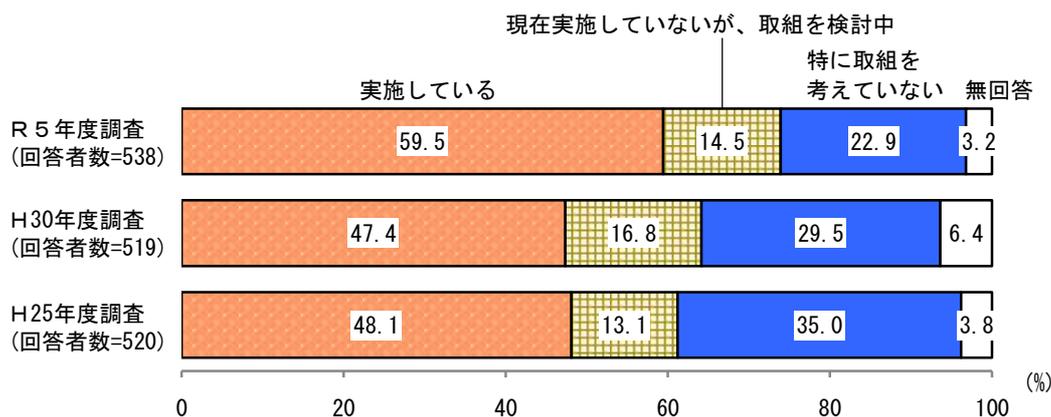
問9 職場におけるハラスメントに関する相談窓口を設置していますか（いずれか1つに○）



問10 過去3年間（令和2年4月～令和5年3月）で、職場におけるハラスメントに関する相談の延べ件数をお教えてください（いずれか1つに○）

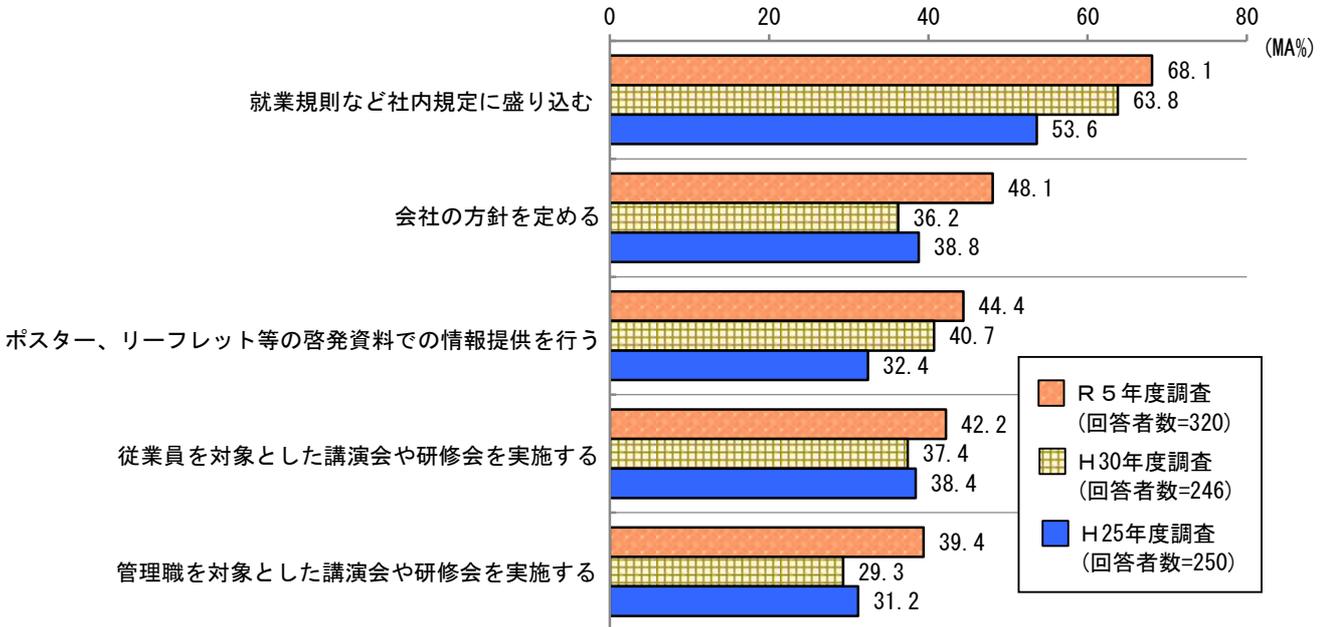


問11 貴社において、職場におけるハラスメントの予防・解決のための取組を実施していますか（いずれか1つに○）



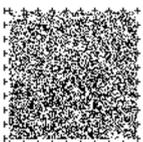
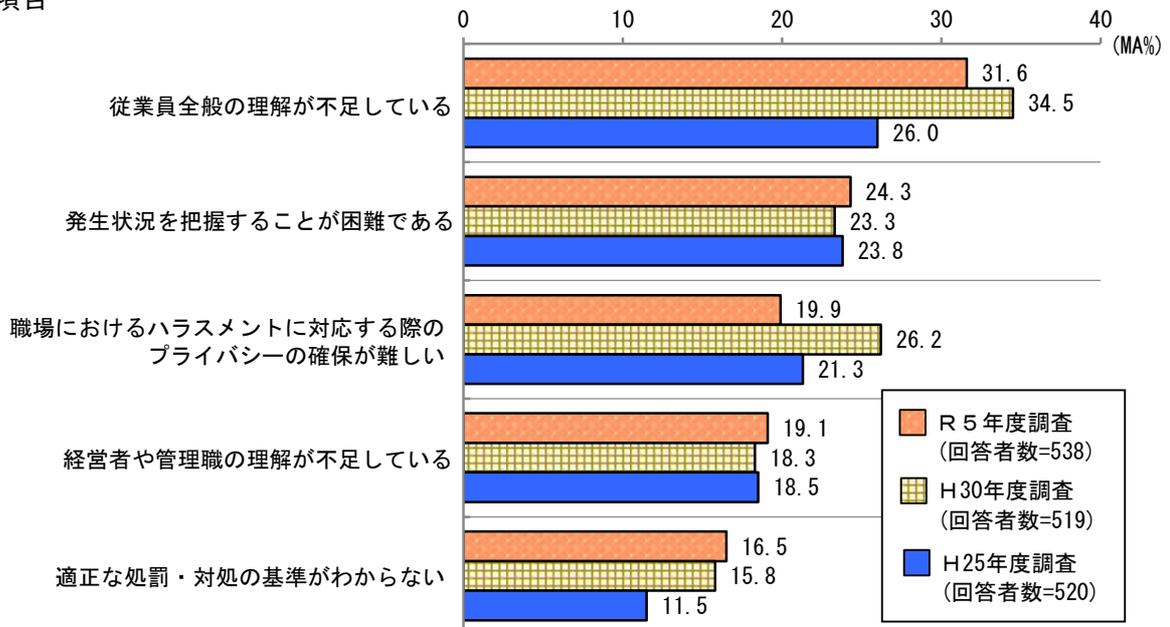
問12 職場におけるハラスメントの予防・解決のためにどのような取組を実施していますか
(〇はいくつでも)

※上位5項目



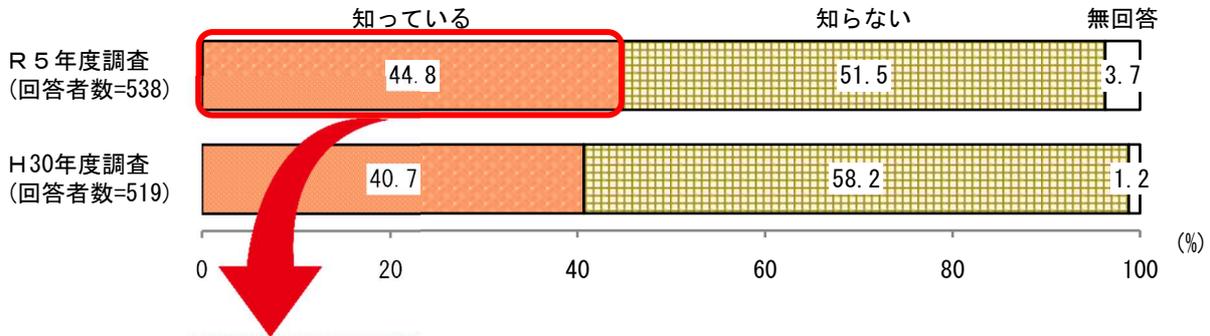
問13 職場におけるハラスメントの予防・解決を進める上で、どのようなことが課題だと思えますか
(〇はいくつでも)

※上位5項目

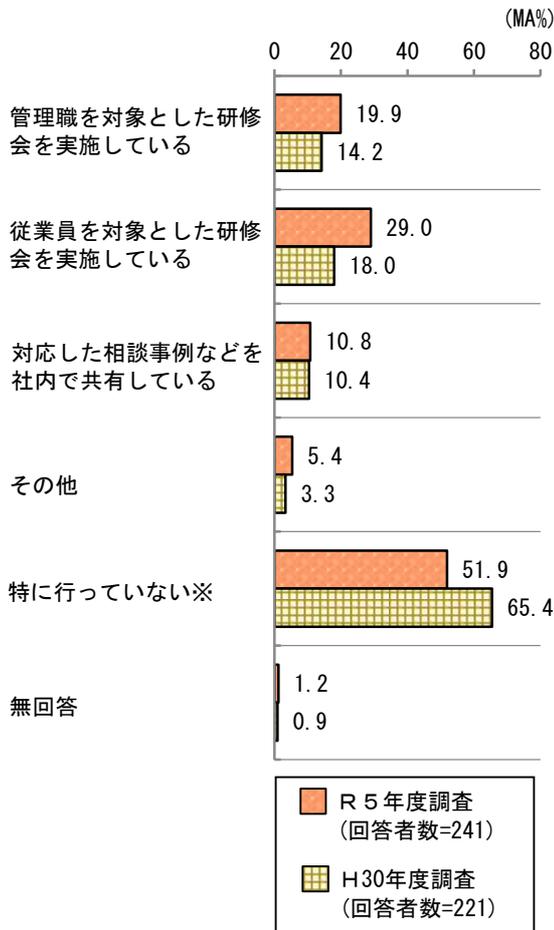


4 障害者差別解消法に関する取組

問14 平成28年4月に障害者差別解消法が施行されたことを知っていますか（いずれか1つに○）

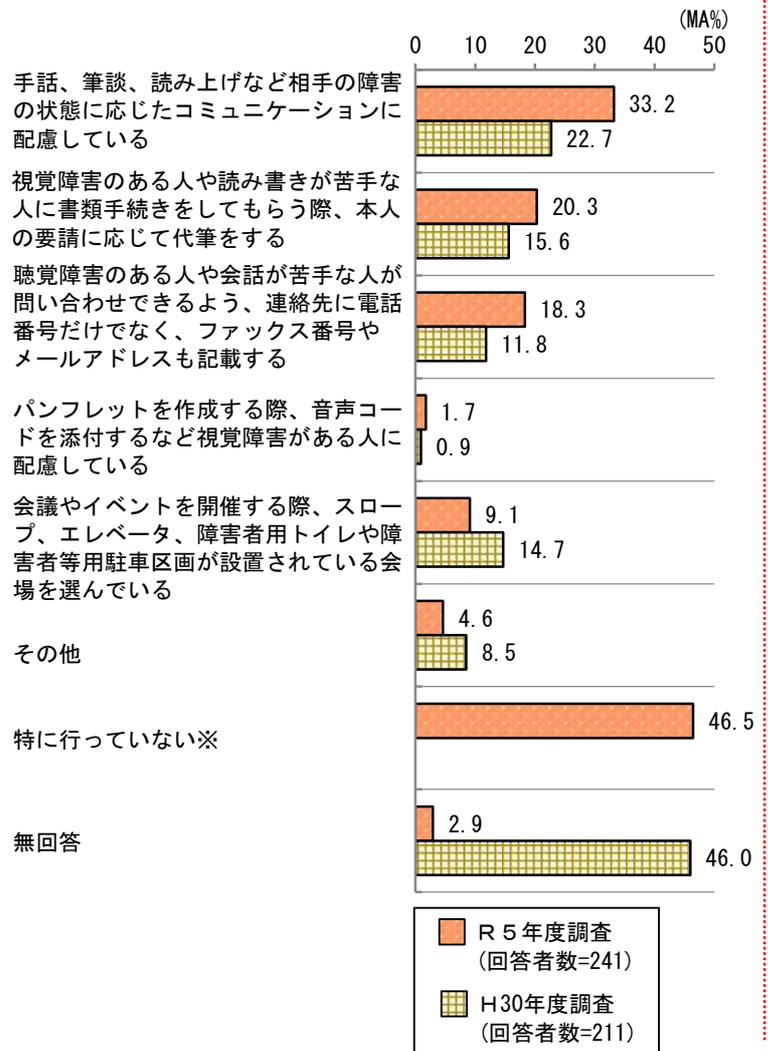


問15 障害者差別解消法の施行後、貴社においてどのような取組を実施していますか（○はいくつでも）

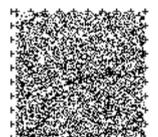


※H30年度調査は「特に取組は行ってない」

問16 障害者差別解消法の施行後、どのような合理的配慮を行っていますか（○はいくつでも）

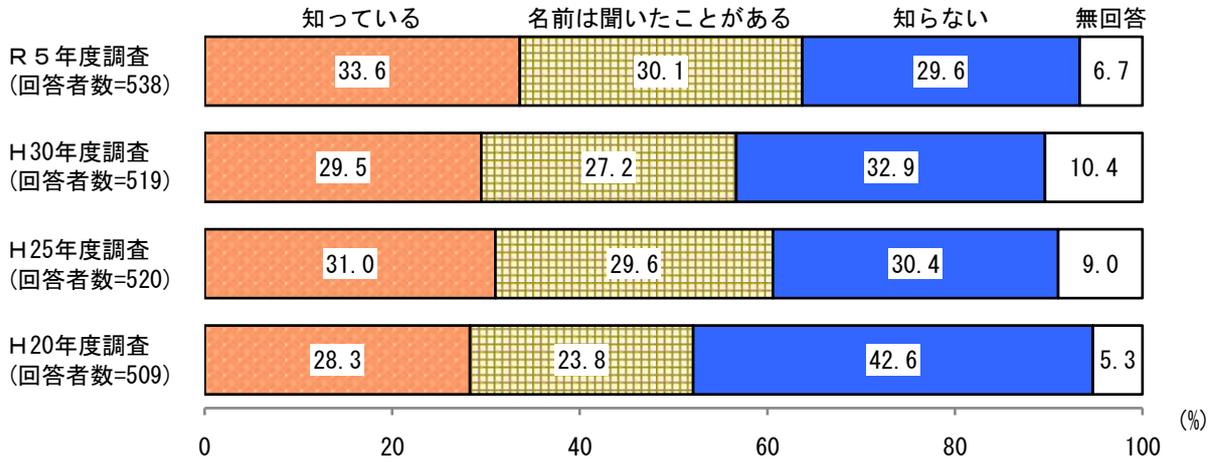


※R5年度調査で新たに設けた選択肢



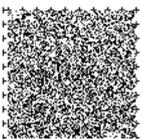
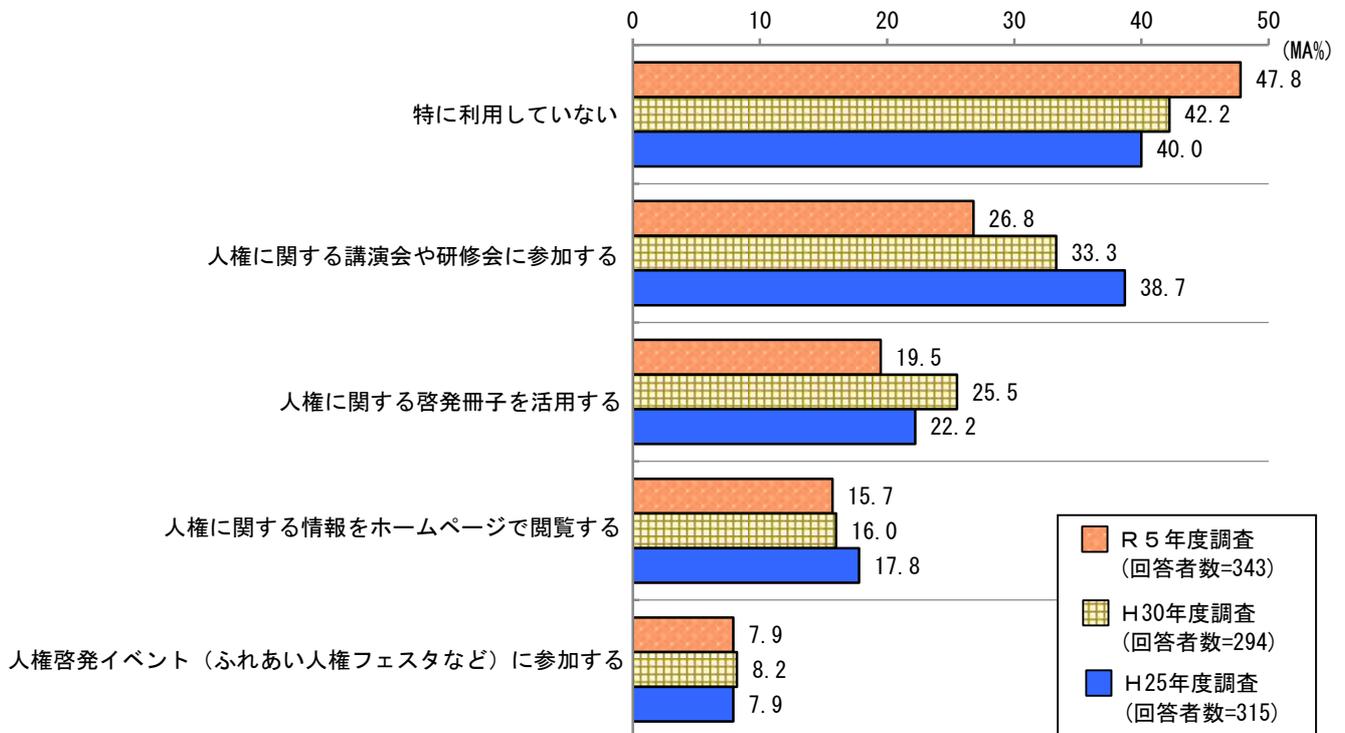
5 (公財)和歌山県人権啓発センターの取組について

問17 あらゆる人権問題に関する啓発活動の推進と情報発信の拠点である「(公財)和歌山県人権啓発センター」のことは知っていますか (いずれか1つに○)



問18 (公財)和歌山県人権啓発センターをどのように利用されていますか (○はいくつでも)

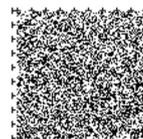
※上位5項目



人権に関する相談窓口一覧

和歌山県では、人権に関する様々な相談窓口を開設しています。気がかりなことや困ったことなどがあれば、一人で悩まずにご相談ください。

内容	相談窓口
人権全般 同和問題 (部落差別)	(公財) 県人権啓発センター 【人権ホットライン】 ☎073-421-7830 FAX 073-435-5421 相談日=月～金曜 9:00～16:00 【弁護士による法律相談】 ☎073-435-5420 (要予約) 相談日=奇数月:第2土曜、第4木曜、偶数月:第2・4木曜、時間はいずれも 13:00～16:00 振興局からのオンライン相談も可 和歌山ビッグ愛(注1) 2階
	県庁人権局 ☎073-441-2563 FAX 073-433-4540 相談日=月～金曜 9:00～17:45
	振興局総務県民課(電話番号はP26をご参照ください) 相談日=月～金曜 9:00～17:45
子ども 若者	【児童相談所全国共通ダイヤル】 ☎189 (24時間対応) 児童相談所 相談日=月～金曜 9:00～17:45 県中央児童相談所(注2)(子ども・女性・障害者相談センター) ☎073-445-5312 和歌山市毛見 1437-218 県紀南児童相談所 田辺市新庄町 3353-9 県紀南児童相談所新宮分室 ☎0735-21-9634 新宮市緑ヶ丘 2-4-8
	和歌山児童家庭支援センターきずな ☎073-460-8044 和歌山市つつじが丘 7-2-1 相談日=【電話】月～金曜 9:00～18:00 【面接】月～金曜 9:00～17:00 (要予約)
	くまのっ子児童家庭支援センターのこのこ ☎0739-42-5515 西牟婁郡白浜町堅田 1484-1 相談日=【電話・面接】9:00～17:45
	和歌山県教育委員会 【教育相談電話】 ☎ 073-422-7000 (和歌山市) ☎0739-23-1988 (田辺市) 相談日=月～金曜(祝日・年末年始を除く) 9:00～12:00/13:00～17:00 【子供SOSダイヤル】 ☎073-422-9961 (24時間対応)
	県警察本部 少年課 【いじめ等の少年問題】 ☎073-423-0110 (代表) 相談日=月～金曜 9:00～17:45
	若者総合相談 With You (ウィズ・ユー) ☎(わかやま) 073-428-0874 ☎(きのかわ) 0736-32-0874 ☎(南紀) 0739-24-0874 相談日=月～金曜 10:00～17:00 【メール】 https://with-you-wakayama.jp
心の悩み	県精神保健福祉センター 【こころの電話】 ☎073-435-5192 相談日=月～金曜 9:30～12:00/13:00～16:00 【自殺防止相談はあとライン】 ☎0570-064-556 24時間対応 【ひきこもり相談いっぽライン】 ☎073-424-1713 相談日=月～金曜 9:00～17:45 和歌山ビッグ愛(注1) 2階
HIV・AIDS	【エイズ夜間電話相談】 ☎073-474-3222 相談日=火曜 19:00～21:00
ハンセン病	県庁健康推進課【ハンセン病相談窓口】 ☎073-441-2643 FAX 073-428-2325 相談日=月～金曜 9:00～17:45
旧優生 保護法	県庁健康推進課 ☎073-441-2642 FAX 073-428-2325 相談日=月～金曜 9:00～17:45 【メール】 e0412001@pref.wakayama.lg.jp
難病患者・ 長期療養児	県難病・子ども保健相談支援センター(注2)(難病・子ども保健相談支援センター) ☎073-445-0520 FAX 073-445-0603 相談日=月～金曜 9:00～17:00 和歌山市紀三井寺 811-1 県立医大病院3階
医療的ケア児等	県医療的ケア児等支援センター(県庁障害福祉課内) ☎073-435-2030 FAX 073-432-5567 相談日=月～金曜 9:00～17:00 (来所相談は要予約)
犯罪被害者	県庁県民生活課 ☎073-441-2350 相談日=月～金曜 9:00～17:45 (公社)紀の国被害者支援センター ☎073-427-1000 相談日=月～金曜 10:00～16:00、土曜 13:00～16:00
外国人の 生活	県国際交流センター 外国人生活相談 ☎073-435-5240 FAX 073-435-5243 【日本語・英語】 相談日=月・火・木・金・土・日曜 10:00～16:00 【フィリピン語・中国語】 相談日=月・木・土曜 10:00～16:00 【ベトナム語】 相談日=木・日曜 10:00～16:00 (要予約) 和歌山ビッグ愛(注1) 8階



内容	相談窓口
ジェンダー・DV・性暴力等	<p>県ジェンダー平等推進センター（注2）（男女共同参画センター）”りいぶる” ☎073-435-5246 【総合相談/男女とも】 相談日＝【電話】火～日曜 9:00～20:00（日曜は 16:30 まで） 【面接/女性のみ】 相談日＝火～日曜 9:00～16:30（日曜は 15:00 まで）（要予約） 【カウンセリング（電話・面接）/女性のみ】 相談日＝原則、第2金曜・第4土曜 13:00～15:40（要予約） 【法律相談（面接）/女性のみ】 相談日＝不定期 13:00～14:50（要予約） 【男性相談（電話）/男性のみ】 相談日＝第2水曜 16:00～19:30 【LGBTQ相談（電話・面接）】 相談日＝第1土曜 14:00～18:00（要予約） 和歌山ビッグ愛（注1）9階</p>
	<p>県DV相談支援センター（注2）（子ども・女性・障害者相談センター） ☎073-445-0793 相談日＝【電話】9:00～22:00（受付は 21:30 まで）【面接】月～金曜 9:00～17:45（要予約） ※振興局健康福祉部でも受け付けています。</p> <p>紀南DVセンター ☎0739-24-3322（24時間対応）</p>
	<p>【ワンストップ支援センター全国共通ダイヤル】☎8891（24時間対応） 性暴力救援センター和歌山「わかやま mine（マイン）」 ☎073-444-0099 相談日＝【電話】24時間対応 【面接】月～金曜 9:00～17:45（要予約）</p>
不妊の悩み	<p>【保健師による電話・メール相談】相談日＝【電話】月～金曜 9:00～17:45 岩出保健所 ☎0736-61-0049 湯浅保健所 ☎0737-64-1294 田辺保健所 ☎0739-26-7952 【メール】 e0412004@pref.wakayama.lg.jp 【医師による面接相談（要予約：上記保健所）】</p>
障害のある人	<p>障害者権利擁護相談（弁護士相談） 【和歌山弁護士会】 ☎073-422-4803 FAX 073-436-5322 相談日は、年度によって異なりますので、詳細については、県庁障害福祉課へお問い合わせください。 【県庁障害福祉課】 ☎073-441-2532 FAX 073-432-5567</p>
	<p>県発達障害者支援センター ポラリス ☎073-413-3200 FAX 073-413-3020 相談日＝月～金曜 10:00～16:00（水曜の午前中を除く） 和歌山市葵町 3-25</p>
成年後見	<p>県成年後見支援センター ☎073-435-5248 相談日＝月～金曜 9:00～17:30 和歌山ビッグ愛（注1）7階 県社会福祉協議会内 ※地域包括支援センター（注3）でも受け付けています。</p>
認知症	<p>認知症コールセンター ☎0120-783-007 ☎073-432-7660 相談日＝月～土曜 10:00～15:00 和歌山市新堀東 2-2-2 ほっと生活館しんぼり内 ※地域包括支援センター（注3）でも受け付けています。</p>
労働	<p>県労働相談室 ☎073-436-0735 和歌山市北出島 1-5-46 相談日＝火～金曜 16:00～20:00、土・日曜 10:00～16:00</p>
	<p>県労働委員会（要予約） ☎073-441-3781 相談日＝第1・3水曜 13:00～15:00</p>
警察安全	<p>県警察本部 広報県民課 【犯罪被害・犯罪の未然防止・地域の安全と平穩に関する相談】 #9110（プッシュ回線・携帯電話等）☎073-432-0110（代表） ※緊急を要する場合は 110 番（24時間対応）</p>

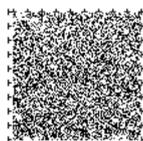
【振興局】

海草振興局総務県民課
 ☎073-441-3344 FAX 073-432-7837
 有田振興局総務県民課
 ☎0737-64-1257 FAX 0737-64-1256
 東牟婁振興局総務県民課
 ☎0735-21-9650 FAX 0735-21-9636

那賀振興局総務県民課
 ☎0736-61-0006 FAX 0736-61-0007
 日高振興局総務県民課
 ☎0738-24-2936 FAX 0738-24-2906

伊都振興局総務県民課
 ☎0736-33-4900 FAX 0736-33-4916
 西牟婁振興局総務県民課
 ☎0739-26-7909 FAX 0739-26-7962

※ 面接相談、弁護士相談は事前予約が必要です。
 ※ 相談日については、祝日や年末年始などの対応が異なる場合がありますので、詳細は各窓口にお問い合わせください。



（注1）和歌山ビッグ愛：和歌山市手平2-1-2 （注2）令和6年4月1日名称変更
 （注3）市町村が設置する高齢者の生活を支援する総合窓口

わかやま人権パートナーシップ推進事業のご案内

▼人権尊重への活動を一緒に進めませんか！

◆対象は？

県内に事業所（支店等を含みます。）がある企業、NPO及びその他の団体です。

◆事業内容は？

次のいずれかの活動を実施している、又はこれから実施しようとする企業・団体等の皆さんと県が和歌山県人権尊重の社会づくり協定を結び、一緒になって人権尊重への活動を進めていくものです。

①従業員等の人権意識高揚への活動

- (例) ・従業員等を対象とする定期的な研修の実施
・他機関が実施する人権研修や講演会等への参加支援
・広報誌、社内誌、電子掲示板等による人権啓発
・会議や朝礼を活用した人権啓発の実施

②個別の人権課題に対する活動

- (例) ・従業員等の個人情報や顧客情報の保護
・定年延長や再就職の支援など高齢者の就労機会の確保への顕著な活動
・育児・介護休業を取得しやすく、復帰しやすい環境整備への顕著な活動
・女性が能力を発揮しやすくするための活動

③その他人権尊重のための積極的な活動

- (例) ・人権啓発ポスター等の掲示
・人権相談担当者や人権相談窓口の設置
・人権啓発強調月間等の設定

▼協定を結ぶとどうなりますか？

①企業・団体で人権研修を実施する場合に講師派遣や人権啓発DVDの貸出を行います。(無料)

研修テーマ（一例）

- 人権全般 ハラスメント（パワハラ・セクハラ） 障害のある人の人権
同和問題 など

派遣講師・人権啓発DVDについてはこちらのHPよりご覧いただけます。

(公財)人権啓発センターHP：<http://w-jinken.jp/>

②企業・団体の活動内容を県のホームページや情報誌などで広く紹介します。

③人権に関する情報提供を行います。

「人権に関する行事やイベント等のお知らせ」や「人権チェックリスト」を電子メールなどでご提供します。

④人権に関する活動の推進方法などについてご相談に応じます。

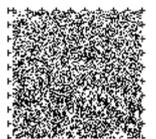
問い合わせ先

和歌山県人権施策推進課

〒640-8585 和歌山市小松原通一丁目1

TEL:073-441-2566 FAX:073-433-4540

又は最寄りの振興局総務県民課までお問い合わせください。



(公財) 和歌山県人権啓発センターのご案内

(公財) 和歌山県人権啓発センターでは、各種啓発イベントの開催や啓発冊子の作成、図書・DVDの貸出などさまざまな活動を行っています。さらに、地域や企業で実施している人権研修に講師の派遣や紹介も行っていますので、ぜひご活用ください。

また、人権に関することでお困りの方は、相談員が対応する人権ホットラインや弁護士による無料法律相談もありますので、一人で抱え込まずに、お気軽にご相談ください。

◆施設紹介

人権ギャラリー

- 各種資料展示
- 人権問題の研修会・展示会として無料貸出（内容による制限あり）
- 利用時間 月曜日～各種土曜日 午前9時30分～午後5時
（日曜、祝日、12/29～1/3は休館）

人権ライブラリー

- 人権に関する図書、資料
小学生から大人まで学べる図書5,000冊以上
- 人権に関するビデオ・DVD
こども向けアニメからドラマ、企業向け研修用のものまで500本以上
- 人権ライブラリー利用時間
月曜日～土曜日 午前9時30分～午後5時
（日曜、祝日、12/29～1/3は休館）

◆人権ホットライン

一般相談

- 開設日時
月曜日～金曜日 午前9時～午後4時
（日曜、祝日、12/29～1/3は休み）
- 相談方法
電話相談 TEL 073-421-7830（ヤミゼロ）

弁護士による無料法律相談

- 開設日時
奇数月：第2土曜日・第4木曜日
偶数月：第2・4木曜日
※祝日の場合は、原則その翌日
※時間は、いずれも午後1時～午後4時
- 相談方法
面接相談、県振興局と当センター間でのオンライン相談
（お電話でご予約ください） TEL 073-435-5420



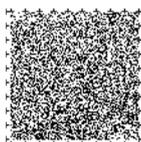
【所在地】〒640-8319 和歌山県和歌山市手平2丁目1-2
県民交流プラザ 和歌山ビッグ愛2F

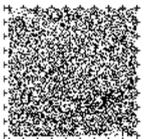
【TEL】073-435-5420

【FAX】073-435-5421

【e-mail】mail@w-jinken.jp

【URL】https://w-jinken.jp





人権に関する県民意識調査及び事業所アンケート調査
結果の概要

令和6年3月

発行 和歌山県企画部人権局人権施策推進課

〒640-8585 和歌山市小松原通1-1

電話(073)441-2566 FAX (073)433-4540

